

平成28年度以降入学の2年次以上学生（法・経済・現プロ）各位

令和5年度全学教育科目（冬ターム） 自由設計科目の登録変更期間について

4学期制科目（冬ターム）の自由設計科目の登録変更期間及び対象科目は、下記のとおりです。

自由設計科目の設定や解除を希望する者は、Web 履修登録システムより、登録区分の変更を行ってください。

記

(1) 4学期制科目（冬ターム）自由設計科目の登録変更期間

令和6年 1月 15日(月) 7時 00分～ 17日(水) 23時 30分

◆参考：上記以外の自由設計科目の登録変更期間

・令和5年度4学期制科目（秋ターム）：11月13日(月)～ 15日(水) <終了しました>

・令和5年度第2学期：令和5年12月1日(金)～ 5日(火) <終了しました>

(2) 4学期制科目（冬ターム）一覧

主題別科目			
思索と言語	前近代日本の言語と文化（冬ターム）	木 3	薦 清行
科学・技術の世界	化学のフロントランナーⅡ（冬ターム）	月 5	谷野 圭持
科学・技術の世界	現代生物科学への誘いⅡ 冬（冬ターム）	水 1	小川 宏人
総合科目			
人間と文化	ムーミン谷の仲間たち 冬	火 5	池田 文人
特別講義	大学と社会－先輩からの熱いメッセージ－冬	木 5	亀野 淳

以上

※注意※

自由設計科目登録変更が完了したら、「履修時間割」画面で必ず確認してください！特に、「確認画面」で「確定」をしないまま画面を閉じてしまい、「自由設計科目」→「卒業要件等に算入する科目」への変更ができていない学生が多く見受けられます。以下の例も参照の上、期間内に必ず確認してください。期間外の変更は一切受け付けできません。

◆例1 水色→緑色になり「自由設計科目」の表示が消えている →解除されています

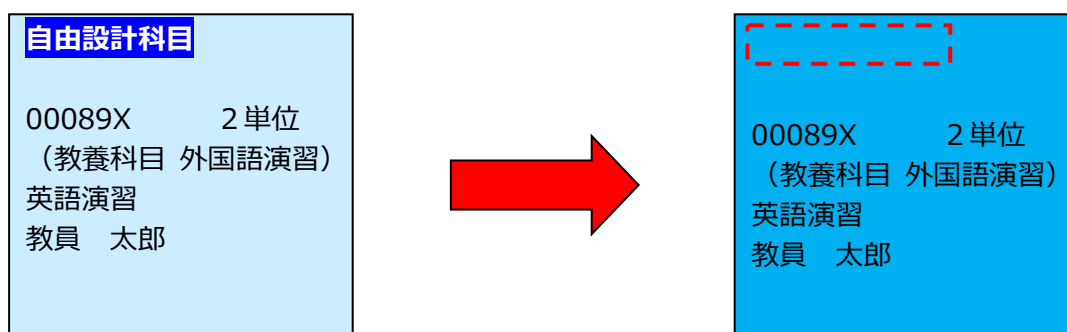
自由設計科目	
00089X	2単位
（教養科目 外国語演習）	
英語演習	
教員 太郎	



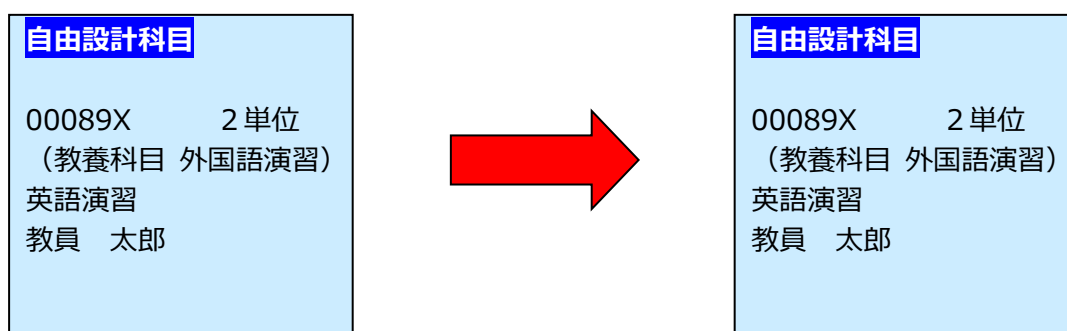
	2単位
00089X	2単位
（教養科目 外国語演習）	
英語演習	
教員 太郎	

◆例2 水色→濃い水色になり「自由設計科目」の表示が消えている →解除されています

(濃い水色はエラー解除等により表示される色で、自由設計科目とは関係ありません)



◆例3 水色→水色のままで「自由設計科目」と表示されている →解除されません



◆その他、よくある質問

Q1. 今学期履修した科目を、来学期以降に登録区分を変更することはできますか

→A1. 令和5年度の冬タームに履修している科目の登録区分の変更が可能なのは、上記の期間のみです。

Q2. 「自由設計科目」から「卒業要件に算入する GPA 対象科目」に変更すると履修登録の上限単位数を上回ってしまいます。問題ないのでしょうか。

→A2. 「自由設計科目」の登録区分を変更した結果、履修登録時に設定されていた上限単位数を上回することは問題ありません。

Q3. 「自由設計科目」に変更する単位数に制限はありますか

→A3. 制限はありません。(履修登録時の「自由設計科目」数は2単位までですが、今回「自由設計科目」に変更する場合、2単位を超えて変更することができます。)ただし、登録区分変更後の「卒業要件に算入する科目・GPA対象科目」の単位数が学科分属や進級・卒業の要件を満たしているか注意してください。

Q4. 区分変更を間違えて登録してしまいました、変更できますか

→A4. 期間終了後の登録区分変更は一切受けられません。

Q5. 自由設計科目に変更しないとどうなりますか

→A5. 「卒業要件に算入する科目・GPA 対象科目」として取り扱われます。単位修得ができた場合は、成績証明書において成績評価が記載され、卒業要件や移行点、GPA に反映されます。単位修得ができなかった場合も GPA に反映されることとなります。

令和5年度全学教育科目（冬ターム）

履修登録科目の取消について

4学期制科目（冬ターム）の履修取消期間及び対象科目は、下記のとおりです。
履修取消を希望する者は、Web 履修登録システムより履修取消を行ってください。

記

（1）4学期制科目（冬ターム）履修取消期間

12月25日（月）7:00 ～ 26日（火）23:30

※「令和5年度4学期制科目（秋ターム）履修取消期間」、「令和5年度第2学期 履修取消期間」は、10月に終了しています。

（2）4学期制科目（冬ターム）一覧

主題別科目（対象者：平成 28 年度以降入学者）			
思索と言語	前近代日本の言語と文化（冬ターム）	木 3	薦 清行
科学・技術の世界	化学のフロントランナーⅡ（冬ターム）	月 5	谷野 主持
科学・技術の世界	現代生物科学への誘いⅡ 冬（冬ターム）	水 1	小川 宏人
総合科目（対象者：平成 29 年度以降入学者）			
人間と文化	ムーミン谷の仲間たち 冬	火 5	池田 文人
特別講義	大学と社会－先輩からの熱いメッセージ冬	木 5	亀野 淳

◆留意事項

- ・取り消した科目の代わりに、新たな科目を追加登録することはできません。
- ・この期間に履修を取り消せる科目は、上記の「4学期制科目（冬ターム）」のみです。
- ・取り消した科目が、自身の Web 履修登録システム上の「履修時間割」に表示されない状態になっているかを必ず確認してください。
- ・履修取消期間後の訂正・取消等はできません。十分確認の上、手続きをしてください。
- ▶令和5年度4学期制科目（秋ターム）・第2学期開講の自由設計科目の登録区分変更を行った学生各位
自由設計科目の登録区分変更の結果は、Web履修登録システムの「履修時間割」に反映されています。履修取消期間中のみ、「履修登録」には当初履修登録時の区分が表示されますが、「履修時間割」に登録区分変更の結果が反映されていれば、登録区分の変更は正しくできています。不明点がある場合は、高等教育推進機構⑧番窓口へお越しください。（令和5年度入学者は総合教育部便覧 p147 参照のこと）

以上

学務部教育推進課 全学教育・総合教育担当（高等教育推進機構⑧番窓口）

平成28年度以降入学の2年次以上学生（法・経済・現プロ）各位

令和5年度全学教育科目（秋ターム）自由設計科目の登録変更期間について

4学期制科目（秋ターム）の自由設計科目の登録変更期間及び対象科目は、下記のとおりです。

自由設計科目の設定や解除を希望する者は、Web 履修登録システムより、登録区分の変更を行ってください。

記

(1)4学期制科目（秋ターム）自由設計科目の登録変更期間

11月13日（月）7時00分～15日（水）23時30分

◆参考：上記以外の自由設計科目の登録変更期間

・令和5年度第2学期：12月1日（金）～ 5日（火）

・令和5年度4学期制科目（冬ターム）：令和6年1月15日（月）～ 17日（水）

(2)4学期制科目（秋ターム）一覧

主題別科目（対象者：平成28年度以降入学者）			
思索と言語	前近代日本の言語と文化（秋ターム）	木・3	薦 清行
科学・技術の世界	化学のフロントランナーⅠ（秋ターム）	月・5	谷野 圭持
科学・技術の世界	現代生物科学への誘いⅡ 秋	水・1	小川 宏人
総合科目（対象者：平成29年度以降入学者）			
人間と文化	ムーミン谷の仲間たち 秋	火・5	池田 文人
特別講義	大学と社会－先輩からの熱いメッセージ－秋	木・5	亀野 淳

以上

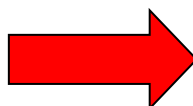
※注意※

自由設計科目登録変更が完了したら、「履修時間割」画面で必ず確認してください！

特に、「確認画面」で「確定」をしないまま画面を閉じてしまい、「自由設計科目」→「卒業要件等に算入する科目」への変更ができていない学生が多く見受けられます。以下の例も参照の上、期間内に必ず確認してください。期間外の変更は一切受け付けできません。

◆例1 水色→緑色になり「自由設計科目」の表示が消えている →解除されています

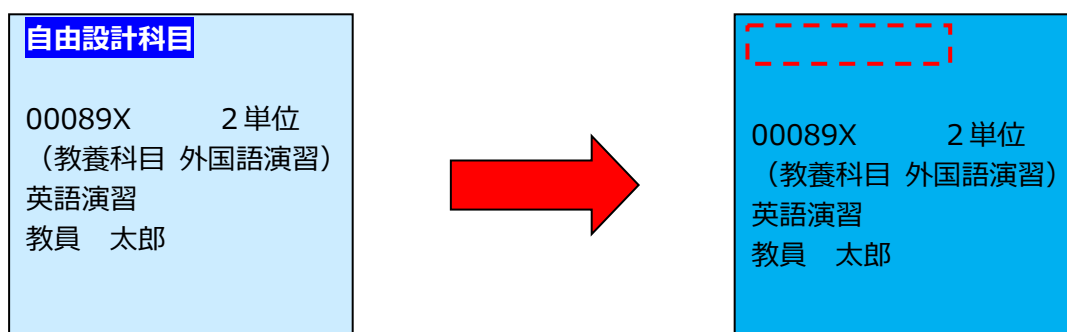
自由設計科目	
00089X	2単位
（教養科目 外国語演習）	
英語演習	
教員 太郎	



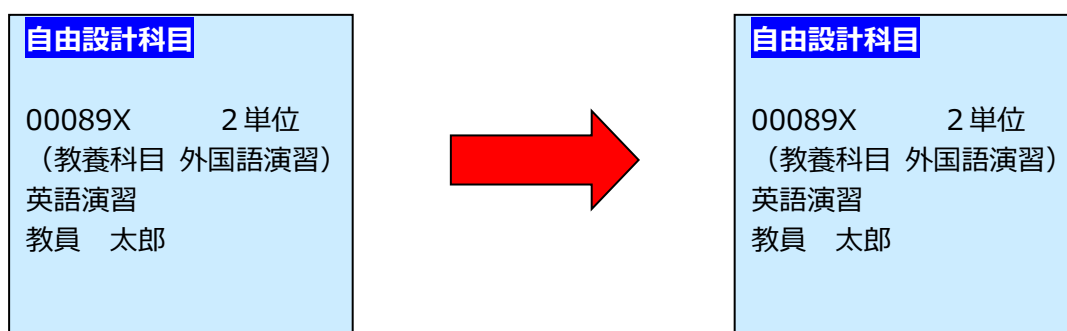
	2単位
00089X	2単位
（教養科目 外国語演習）	
英語演習	
教員 太郎	

◆例2 水色→濃い水色になり「自由設計科目」の表示が消えている →解除されています

(濃い水色はエラー解除等により表示される色で、自由設計科目とは関係ありません)



◆例3 水色→水色のままで「自由設計科目」と表示されている →解除されません



◆その他、よくある質問

Q1. 今学期履修した科目を、来学期以降に登録区分を変更することはできますか

→A1. 令和5年度の秋タームに履修している科目の登録区分の変更が可能なのは、上記の期間のみです。

Q2. 「自由設計科目」から「卒業要件に算入する GPA 対象科目」に変更すると履修登録の上限単位数を上回ってしまいます。問題ないのでしょうか。

→A2. 「自由設計科目」の登録区分を変更した結果、履修登録時に設定されていた上限単位数を上回することは問題ありません。

Q3. 「自由設計科目」に変更する単位数に制限はありますか

→A3. 制限はありません。(履修登録時の「自由設計科目」数は2単位までですが、今回「自由設計科目」に変更する場合、2単位を超えて変更することができます。)ただし、登録区分変更後の「卒業要件に算入する科目・GPA対象科目」の単位数が学科分属や進級・卒業の要件を満たしているか注意してください。

Q4. 区分変更を間違えて登録してしまいました、変更できますか

→A4. 期間終了後の登録区分変更は一切受けられません。

Q5. 自由設計科目に変更しないとどうなりますか

→A5. 「卒業要件に算入する科目・GPA 対象科目」として取り扱われます。単位修得ができた場合は、成績証明書において成績評価が記載され、卒業要件や移行点、GPA に反映されます。単位修得ができなかった場合も GPA に反映されることとなります。

令和5年度第2学期 外国語演習（講義題目：海外短期語学研修） 申請要領

本授業科目は、学生の海外語学研修の機会を拡大することで、外国語コミュニケーション能力を高め、異文化理解能力を養い、国際的に活躍できる人材を育成することを目的とし、外国語圏の教育機関において、2週間以上の短期語学研修を授業内容として、次のとおり実施します。

なお、令和5年第2学期については、オンサイト（現地対面型）とオンライン（ライブ配信授業）のプログラムを実施します。

1. 申請資格

次の（１）～（３）全てに該当する者。

- （１）① 「英語演習」については、卒業年次を除く学部学生
② 「スペイン語演習」については、1年次及び卒業年次を除く学部学生
- （２）申請する外国語の外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）の単位を修得（見込）していない者
- （３）次に掲げる外国語教育機関のいずれかにおいて、2週間以上の短期語学研修を受講見込みの者

○英語演習

▶ オンサイト（現地対面型）のプログラム

- （１）【英語演習】アメリカ：ポートランド州立大学
 - ・ Field Study & America Plus
- （２）【英語演習】カナダ：ブリティッシュコロンビア大学
 - ・ ASPIRE intensive
- （３）【英語演習】ニュージーランド：オークランド大学
 - ・ General English

▶ オンライン（ライブ配信授業）のプログラム

- 【英語演習】カナダ：ブリティッシュコロンビア大学
- ・ ASPIRE intensive Online

○初習外国語演習

▶ オンサイト（現地対面型）のプログラム

- 【スペイン語演習】スペイン：アルカラ大学アルカリングア
- ・ スペイン語学研修

2. 履修申請

(1) 履修申請受付期間

令和5年11月16日(木) 9:00～11月30日(木) 17:00まで

※履修申請受付期間を過ぎた場合は、申請を受け付けることはできません。

※参加が確定した方のみ、申請が可能です。

(2) 申請に必要な書類

■令和5年度第2学期 外国語演習(講義題目:海外短期語学研修)履修申請書

(3) 提出方法

以下のメールアドレスにメール添付にて提出

提出先:国際交流課派遣担当(jryugaku@oia.hokudai.ac.jp)

(4) 留意事項

- ①履修申請書は、11月1日(水)より「北大生のための留学ガイドHP」内「海外短期語学研修(サマー/スプリングプログラム)募集情報」ページ(<https://onl.bz/WJjxpsY>)よりダウンロードが可能です。

また、各演習のプログラム概要・研修内容についても同ページ内にて確認できます。

- ②全てのプログラムにおいて、「履修申請」及び「スプリングプログラムの申し込み」の両方の手続きが必要です。受付期間に「履修申請」を行わなかった場合は、単位を認定することができなくなり、「スプリングプログラム」に申し込みをしていない場合は、参加自体できず、外国語演習としての履修もできません。

- ③他の科目の試験や授業と日程が重なる場合には、申請することはできません。

- ④履修申請を取り消す場合は、高等教育推進機構⑧番窓口にて「履修取消届」を提出してください。



3. 単位認定申請(研修終了後忘れずに提出すること!)

(1) 単位認定申請期限

令和6年4月19日(金) 18:15まで

※期限を過ぎた場合は、申請を受け付けることはできません。

(2) 申請に必要な書類

■学生証

■修了証(指定外国語教育機関が発行したものに限る)

■成績証明書(指定外国語教育機関が発行したものに限る)

※修了証・成績証明書の原本がPDFの場合、A4サイズの手紙に印刷して窓口へ提出してください。

(3) 提出先

高等教育推進機構 学務部教育推進課 全学教育・総合教育担当⑧番窓口

4. 成績評価方法

上記の「1. 申請資格」を満たす者が、「2. 履修申請」及び「3. 単位認定申請」を行った場合、授業担当教員が成績証明書（指定外国語教育機関が発行したものに限る）、試験等により判定します。

5. 演習のレベル

研修先における学修内容により、授業担当教員が演習のレベル※を判断します。

※英語演習（中級、上級）

※初習外国語演習（C1、C2、C3、C4）

6. 結果の発表

（1）発表時期

令和6年8月下旬（令和6年度第1学期 全学教育科目成績公開日と同日）

（2）発表方法

単位認定された場合は、Web履修登録システム（オンライン）に成績評価が掲載されるので、各自で確認してください。（Web履修登録システムにより成績照会をすることができる期間については、別途掲示にて周知するので確認してください。）

7. GPA等の取り扱いについて

（1）GPAについて

各学年次とも令和5年度第2学期の学期GPAの計算には算入しませんが、通算GPAの計算には算入します。

（2）自由設計科目について

平成27年度以降入学者は、本申請で認められた外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）を自由設計科目に設定することはできません。

8. その他

本科目の履修者は、「北海道大学海外短期語学研修助成金」に申請できます。申請方法・提出書類等詳細については、「北大生のための留学ガイド」HPを参照してください。

【問い合わせ先（事務担当）】

学務部国際交流課派遣担当窓口

（学生交流ステーション1階 109室）

Mail：jryugaku@oia.hokudai.ac.jp

TEL：011-706-8054

**令和5年度 外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）
（第2学期）履修申請書**

申請年月日	令和 年 月 日		
所属学部・系 ・学科・学年			
学生番号			
学生氏名			
電話番号			
E-mail			
助成金の申請希望		新渡戸カレッジ生の場合は○	

※ 短期語学研修を受講する外国語教育機関の「研修先」欄に「○」を記入すること。

【オンサイト（現地対面型）のプログラム】

授業科目	外国語教育機関	プログラム名	研修先
英語演習	アメリカ： ポートランド州立大学	Field Study & America Plus	
	カナダ： ブリティッシュコロンビア大学	ASPIRE Intensive	
	ニュージーランド： オークランド大学	General English	
スペイン語演習	スペイン： アルカラ大学アルカリングア	スペイン語学研修	

【オンライン（ライブ配信授業）のプログラム】

授業科目	外国語教育機関	プログラム名	研修先
英語演習	カナダ： ブリティッシュコロンビア大学	ASPIRE Intensive Online	

◆履修登録確認期間

10月 24 日 (火) ~ 25 日 (水)

対象：第2学期・秋ターム・冬ターム開講の全学教育科目

- ・履修登録した第2学期・秋ターム・冬タームの全学教育科目が、Web 履修登録システムの履修時間割に反映されているか確認してください。
- ・エラー表示がある等問題がある場合は、この期間のうちに全学教育担当へご相談ください。
- ・なお、全学教育担当の窓口対応時間は、8:30~18:15です。

◆履修登録科目の取消期間

10月 24 日 (火) 7:00 ~ 25 日 (水) 23:30

対象：第2学期・秋ターム開講の全学教育科目

ただし、次の科目は取消対象外です。

取消できない科目

英語技能別演習／初習外国語Ⅱ／自然科学実験(理系)／冬ターム開講の科目※／

集中講義(導入科目(北大での学び 53・54組)を含む)／(再履修)英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・初習外国語Ⅰ

※令和5年度冬タームの履修取消期間は、12月25日(月)~26日(火)です。

なお、第2次 Web 履修登録期間には取り消しができなかった抽選科目(一般教育演習・外国語演習)も、この期間には取り消すことができます。

<留意すべき科目>

・物理学Ⅱ、化学Ⅱ、生物学Ⅱ：これまで「不合格」となったことがなく、今回履修を取り消した場合、来年度の第Ⅰ学期に開講される「再履修クラス」の履修はできません。

<その他留意事項>

- ・履修登録確認・取消期間後の訂正・取消等はありません。十分確認の上、手続きをしてください。
- ・取り消し処理を行った後は、自身の Web 履修登録システム上の「履修時間割」に表示されない状態になっているか、必ず確認してください。

【平成27～31年度入学者用】

令和5年度第2学期 英語単位「優秀認定」申請要領

本申請は、「大学以外の教育施設等における学修のうち文部科学大臣が定める学修を全学教育科目の授業科目の履修とみなし単位を与える場合の取り扱い要項」に則り、次のとおり実施する。

1. 制度の概要

下記の「4. 申請の基準」を満たす者が、本制度における所定の届出を行った場合、「3. 申請・認定対象科目及び認定評価」について、外国語教育センター英語教育系カリキュラム委員会が審査の上で「優秀認定」の「A」あるいは「A+」の評価のいずれかとして評価し、履修したものとみなし、単位を認定する制度である。

2. 出願資格

平成27～31年度入学者とする。

※現在、休学している学生は除く。

※英語を選択していない留学生は除く。

※平成26年度以前入学者については、「平成26年度以前入学者用 令和5年度第2学期 英語単位「優秀認定」申請要領」を確認すること。

3. 申請・認定対象科目及び認定評価

申請科目	学修簿・成績証明書への表示	評価	単位数
英語演習	英語演習（優秀認定）	A または A+	2

4. 申請の基準

検定試験		A 認定基準（級／得点）	A+ 認定基準（級／得点）
実用英語技能検定（英検）		準1級合格	1級合格
TOEFL	ITP	530点以上600点未満	600点以上
	iBT	71点以上100点未満	100点以上
TOEIC（IPを含む）		680点以上880点未満	880点以上
IELTS		6.0以上7.0未満	7.0以上

※認定基準（級／得点）の取得時期については限定しないので、大学入学以前に取得したものでも構わない。

※TOEFL ITP テスト デジタル版 は、認定の対象外とする。

5. 申請書の配布・申請期間

令和6年1月5日（金）～1月16日（火）（土・日・祝日を除く）18：15まで【期限厳守】

※1月12日（金）は、学生の高等教育推進機構への立ち入りが出来ないため、申請は受け付けない。

※期限を過ぎた場合は、申請を受け付けることが出来ないので注意すること。

※申請書はその場で記入するため、必要書類を持参すること。

6. 申請書類・申請方法

申請書類	・申請書（高等教育推進機構⑧番窓口で配付） ・学生証 ・次のいずれかの書類 - 英検の合格証明書の原本 - TOEFL 又は TOEIC の得点証明書（スコアカード）の原本 - IELTS の成績証明書の原本
申請方法	高等教育推進機構⑧番窓口へ提出

※合格証明書、得点証明書（スコアカード）及び成績証明書のコピーによる提出は認めない。

必ず原本の証明書が必要となる。

※合格証明書、得点証明書（スコアカード）及び成績証明書の原本は、窓口でコピーの上返却する。

7. 結果の発表

令和6年2月20日（火）

※高等教育推進機構掲示板、ELMS のお知らせ及び Moodle にて発表する。

8. 履修したものとみなす学期（成績評価学期）

令和5年度第2学期に履修したものとする。

9. 履修したものとみなされた科目（認定された科目）におけるGPA等の取り扱いについて

学期GPAの計算には算入しないが、通算GPAの計算には算入する。

10. その他

- ・既に修得した英語演習及び現在履修中の英語演習を本申請のものと振り替えることはできない。
従って、現在履修中の英語演習を履修中止した場合は、「不合格」の評価となる。
- ・本申請の機会は各科目につき在学中1回のみであり、過去の申請により「英語演習（2単位）」が既に「優秀認定」されている場合は、申請できない。

【問い合わせ先】

学務部教育推進課全学教育・総合教育担当
高等教育推進機構⑧番窓口

E-mail : zengaku3@academic.hokudai.ac.jp

令和5年度 英語単位「優秀認定」実施日程

第1学期申請 ※英語Ⅱ TOEFL 本試験 6/17（データ 7/7）、追試験 7/1（データ 7/19）

6月中旬～下旬	ELMSのお知らせ、Moodle、高機構及び各学部の掲示板にて学生に周知
7/21(金) ～7/28(金)18:15	令和2年度以降入学の1年次：Moodleに申請書をアップロードし、Moodleによる受付 平成31年度以前入学者：全学教育・総合教育担当⑧番窓口において申請書の配付・受付（土・日・祝日を除く）※申請書はELMSにも7/21以降掲載
8/3(木)	全学教育部長から、申請書類及び名簿を添付して、外国語教育センター英語教育系カリキュラム委員会に審査を依頼する。
8/8(火)	外国語教育センター英語教育系カリキュラム委員会の審査結果報告締切り
8/10(木)	全学教育部長から、申請者一覧及び審査結果を各学部に通知し、認定の可否について諮る。（1年次学生については、機構長が認定する。）
8/17(木)	全学教育部長に対する各学部からの認定結果の報告締切り
8/21(月)	認定結果を外国語教育センター英語教育系カリキュラム委員会に報告。 学部からの認定結果を受け、教育支援システム担当において2年次以上の成績入力処理。（1年次学生は、予備志望調査後（10/10以降）に入力処理）
8/24(木)	結果を掲示及びWebにて学生に周知 ※第1学期の成績公開日と同日

第2学期申請 ※平成31年度以前の入学者のみ（1年次該当者なし、2年次以上のみ）

9月中旬	ELMSのお知らせ、Moodle、各学部の掲示板にて学生に周知 ※12/10(日)実施のTOEIC試験が申請に間に合うと思われる。 申込受付期間が10/12～10/30、スコアカードの発送が2024/1/9(火)予定。
2024/1/5(金) ～1/16(火)18:15	学務部教育推進課全学教育・総合教育担当⑧番窓口において申請書の配付・受付（土・日・祝日・入試前日である1/12を除く）
1/22(月)	全学教育部長から、申請書類及び名簿を添付して、外国語教育センター英語教育系カリキュラム委員会に審査を依頼する。
1/25(木)	外国語教育センター英語教育系カリキュラム委員会からの審査結果締切り
1/30(火)	全学教育部長から、申請者一覧及び審査結果を各学部に通知し、認定の可否について諮る。
2/6(火)	全学教育部長に対する各学部からの認定結果の報告締切り
2/9(金)	認定結果を外国語教育センター英語教育系カリキュラム委員会に報告 学部からの認定結果を受け、教育支援システム担当において成績入力処理
2/20(火)	結果を掲示及びWebにて学生に周知 ※第2学期の成績公開日と同日

令和5年度第1学期

全学教育科目の成績確認について

このことについて、以下の日程でWeb履修登録システムにて閲覧可能となりますので、今学期全学教育科目を履修した学生は、成績確認期間中に必ず成績を確認してください。

【全学教育科目の成績が閲覧可能となる日時】

8月24日（木） 8：30

【全学教育科目の成績確認期間】

※成績評価に関する問い合わせ及び申立て期間を含む

8月24日（木） 8：30 ～ 8月25日（金） 17：00まで

全学教育科目における成績評価に関する問い合わせ及び申立て制度の留意事項は、以下をご確認ください。

1. 成績評価に関する問い合わせ

（1）成績評価に関する問い合わせは、「シラバスに記載してある成績評価方法や授業中に指示のあった成績評価方法について、学生が具体的事実をもって、示すことができる場合」に限り行うことができます。

以下の例を確認し、問い合わせができるかどうかを確認してから、（2）の方法で問い合わせを行ってください。

【成績評価に関する問い合わせが認められない例】

- シラバスに記載してある成績評価方法や授業中に指示のあった成績評価方法について具体的事実がないにもかかわらず、教員に成績の認定について再考を依頼するもの。
- 「AをA+にして欲しい」、「追加レポート・追試等を課して、その結果をもって成績を上げて欲しい」、「当該科目が修得できないと留年してしまうので単位が欲しい」、「授業中に積極的に発言したから、成績を上げて欲しい」等の懇願。

【成績評価に関する問い合わせが認められる例】

- 授業中に、「この授業は、期末テストの結果のみで成績を認定する。期末テストで95点以上を『A+』とする」と学生に告知されていた。期末テストの結果は、97点であったが、成績は「A」評価であった。
- シラバスに「この授業は、中間レポート及び期末レポートで成績を評定する。」と記載されていた。授業にはすべて出席し、中間レポート及び期末レポートも提出していたが、成績は「F」評価であった。

- (2) 問い合わせの方法・内容については以下のとおりとします。以下の事項を守らない場合は、授業担当教員からの回答はありません。

【問い合わせ可能日時】

8月24日(木) 8:30～8月25日(金) 15:00

【問い合わせ方法】

- ①全学教育科目の履修・受講に関するお知らせ Moodle (ELMS ポータル>Group>一般グループ>ax00159 (2年次以上は ax00160) >Moodle) から「成績確認依頼票」をダウンロードし、必要事項を記入します。「成績確認依頼票」は、上記問い合わせ可能日時の間のみ、ダウンロードが可能です。
- ②授業担当教員に指定されたメールアドレスに、ELMS のメールアドレスから「成績確認依頼票」を添付したメールを送信します。
- ※件名に「全学教育科目(授業科目・講義題目名) 成績確認について」と記し、メール本文に、宛名と自身の所属・学年・学生番号・氏名を必ず明記の上、授業担当教員に失礼のないようエチケットとマナーに気を配ること。
- ※その他の方法(電話、研究室に行く等)は、原則認めません。ただし、授業担当教員が問い合わせ方法について別に言及している場合は、この限りではありません。

2. 成績評価に関する申立て

- (1) 上記1により授業担当教員に成績評価に関する問い合わせを行っていない場合には、申立てをすることはできません。
- (2) 問い合わせを行い、担当教員から回答を得た後、成績評価に関する申立てを行うことが妥当であり、客観的・具体的事実をもって示すことができる場合に限り、高等教育推進機構⑧番窓口で申立てを受け付けます。電話やメールでの申立ては、受け付けません。
- (3) 申立ての方法・内容については、以下のとおりとします。

【申立て期間】

8月24日(木)～8月25日(金) 17:00

【申立ての方法】

以下のものを紙媒体で持参の上、高等教育推進機構⑧番窓口申請してください。

- 申立てが正当であることを具体的に論証できる書類
- 授業担当教員の回答が記載された「成績確認依頼票」

- (4) 申立てがあった場合は、クラス担任及び科目責任者へ照会され、必要に応じて学生及び授業担当教員から事情聴取を行った上で、調査結果を回答します。
- (5) 申立て期間を過ぎてからの本制度による申立ては一切受け付けることはできないので、十分注意願います。

平成 28 年度以降入学者各位

令和5年度全学教育科目（夏ターム）

履修登録科目の取消について

4学期制科目（夏ターム）の履修取消期間及び対象科目は、下記のとおりです。
履修取消を希望する者は、Web 履修登録システムより履修取消を行ってください。

記

（1）4学期制科目（夏ターム）履修取消期間

7月3日（月）7:00 ～ 4日（火）23:30

※「令和5年度4学期制科目（春ターム）履修取消期間」、「令和5年度第Ⅰ学期 履修取消期間」は、5月に終了しています。

（2）4学期制科目（夏ターム）一覧

主題別科目（対象者：平成 28 年度以降入学者）			
社会の認識	医学概論・医学統計学・医学史概論Ⅱ	月・5	横田 勲
科学・技術の世界	応用物理が支える最新技術Ⅱ（超電導・超流動の世界）	火・1	野村 竜司
科学・技術の世界	ノーベル賞の化学Ⅱ	火・3	谷野 主持
科学・技術の世界	現代生物化学への誘いⅠ 夏	木・1	小川 宏人
総合科目（対象者：平成 29 年度以降入学者）			
環境と人間	ナノテクノロジーが拓く数理・バイオサイエンスの新潮流	金・5	居城 邦治
特別講義	グローバル基礎科目（リーダーシップとチームワーク）	金・5 金・6	シュルーター 智子

◆留意事項

- ・取り消した科目の代わりに、新たな科目を追加登録することはできません。
- ・この期間に履修を取り消せる科目は、上記の「4学期制科目（夏ターム）」のみです。
- ・取り消した科目が、自身の Web 履修登録システム上の「履修時間割」に表示されない状態になっているかを必ず確認してください。
- ・履修取消期間後の訂正・取消等はできません。十分確認の上、手続きをしてください。
- ▶令和5年度4学期制科目（春ターム）・第Ⅰ学期開講の自由設計科目の登録区分変更を行った学生各位
自由設計科目の登録区分変更の結果は、Web履修登録システムの「履修時間割」に反映されています。履修取消期間中のみ、「履修登録」には当初履修登録時の区分が表示されますが、「履修時間割」に登録区分変更の結果が反映されていれば、登録区分の変更は正しくできています。不明点がある場合は、高等教育推進機構⑧番窓口へお越しください。（令和5年度入学者は総合教育部便覧 p147 参照のこと）

以上

学務部教育推進課 全学教育・総合教育担当（高等教育推進機構⑧番窓口）

【平成27～31年度入学者用】

令和5年度第1学期 英語単位「優秀認定」申請要領

本申請は、「大学以外の教育施設等における学修のうち文部科学大臣が定める学修を全学教育科目の授業科目の履修とみなし単位を与える場合の取り扱い要項」に則り、次のとおり実施する。

1. 制度の概要

下記の「4. 申請の基準」を満たす者が、本制度における所定の届出を行った場合、「3. 申請・認定対象科目及び認定評価」について、外国語教育センター英語教育系カリキュラム委員会が審査の上で「優秀認定」の「A」あるいは「A+」の評価のいずれかとして評価し、履修したものとみなし、単位を認定する制度である。

2. 出願資格

平成27～31年度入学者とする。

※現在、休学している学生は除く。

※英語を選択していない留学生は除く。

※平成26年度以前入学者については、「平成26年度以前入学者用 令和5年度第1学期 英語単位「優秀認定」申請要領」を確認すること。また、令和2年度以降の入学者については、「令和2年度以降入学者用 令和5年度 英語単位「優秀認定」申請要領」を確認すること。

3. 申請・認定対象科目及び認定評価

申請科目	学修簿・成績証明書への表示	評価	単位数
英語演習	英語演習（優秀認定）	A または A+	2

4. 申請の基準

検定試験		A 認定基準（級／得点）	A+認定基準（級／得点）
実用英語技能検定（英検）		準1級合格	1級合格
TOEFL	ITP	530点以上600点未満	600点以上
	iBT	71点以上100点未満	100点以上
TOEIC（IPを含む）		680点以上880点未満	880点以上
IELTS		6.0以上7.0未満	7.0以上

※認定基準（級／得点）の取得時期については限定しないので、大学入学以前に取得したものでも構わない。

※TOEFL ITP テスト デジタル版 は、認定の対象外とする。

5. 申請書の配付・申請期間

令和5年7月21日（金）～7月28日（金）（土・日を除く）18：15まで【期限厳守】

※期限を過ぎた場合は、申請を受け付けることが出来ないので注意すること。

※申請書はその場で記入するため、必要書類を持参すること。

6. 申請書類・申請方法

申請書類	・ 申請書（高等教育推進機構⑧番窓口で配付） ・ 学生証 ・ 次のいずれかの書類 - 英検の合格証明書の原本 - TOEFL 又は TOEIC の得点証明書（スコアカード）の原本 - IELTS の成績証明書の原本
申請方法	高等教育推進機構⑧番窓口に提出

※合格証明書、得点証明書（スコアカード）及び成績証明書のコピーによる提出は認めない。

必ず原本の証明書を提出すること。

※学生証、合格証明書、得点証明書（スコアカード）及び成績証明書の原本は、窓口でコピーの上返却する。

7. 結果の発表

令和5年8月24日（木）

※高等教育推進機構掲示板、ELMS のお知らせ及び Moodle にて発表する。

8. 履修したものとみなす学期（成績評価学期）

令和5年度第1学期に履修したものとする。

9. 履修したものとみなされた科目（認定された科目）におけるGPA等の取り扱いについて

学期GPAの計算には算入しないが、通算GPAの計算には算入する。

10. その他

- ・ 既に修得した英語演習及び現在履修中の英語演習を本申請のものと振り替えることはできない。従って、現在履修中の英語演習を履修中止した場合は、「不合格」の評価となる。
- ・ 本申請の機会はいずれの科目につき在学中1回のみであり、過去の申請により「英語演習（2単位）」が既に「優秀認定」されている場合は、申請できない。

【問い合わせ先】

学務部教育推進課全学教育・総合教育担当
高等教育推進機構⑧番窓口

E-mail : zengaku3@academic.hokudai.ac.jp

令和5年度 第1学期 全学教育科目自由設計科目の登録変更期間について

令和5年度第1学期の自由設計科目の登録変更期間及び対象科目は、下記のとおりです。

自由設計科目の設定や解除を希望する者は、Web 履修登録システムより、登録区分の変更を行ってください。

記

令和5年度第1学期 自由設計科目の登録変更期間

6月20日(火)7時00分～22日(木)23時30分

◆参考：上記以外の自由設計科目の登録変更期間

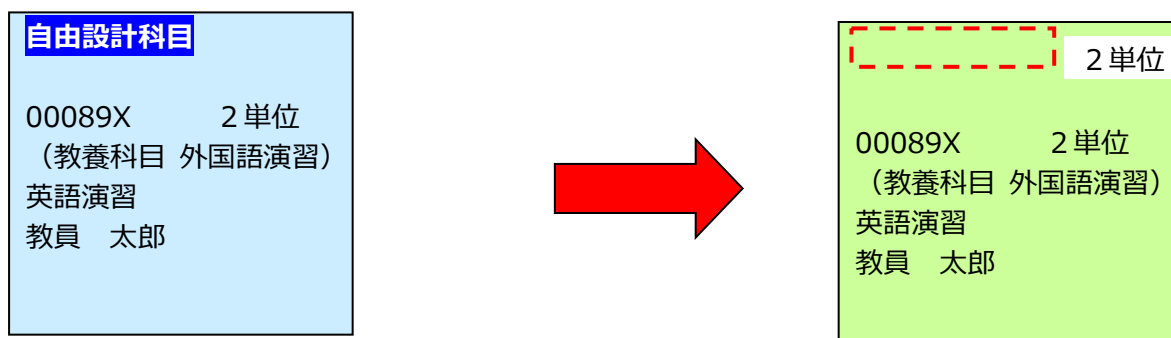
- ・令和5年度4学期制科目（春ターム）：5月22日（月）～ 24日（水）＜終了しました＞
- ・令和5年度4学期制科目（夏ターム）：7月18日（火）～ 20日（木）

※注意※

自由設計科目登録変更が完了したら、**「履修時間割」画面で必ず確認してください！**

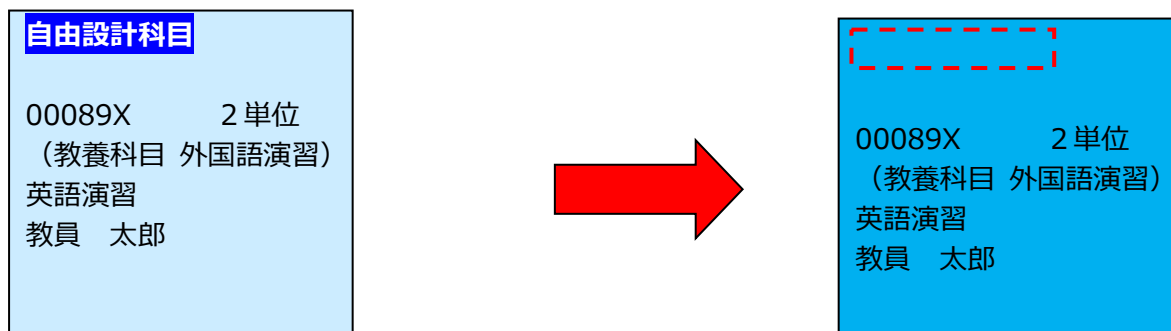
特に、**「確認画面」で「確定」をしないまま画面を閉じてしまい、「自由設計科目」→「卒業要件等に算入する科目」への変更ができていない学生が多く見受けられます。**以下の例も参照の上、期間内に必ず確認してください。**期間外の変更は一切受け付けできません。**

◆例1 水色→緑色になり「自由設計科目」の表示が消えている →解除されています

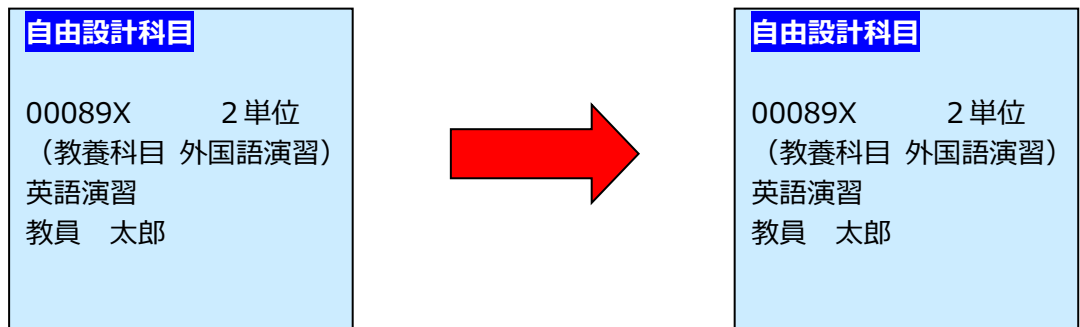


◆例2 水色→濃い水色になり「自由設計科目」の表示が消えている →解除されています

（濃い水色はエラー解除等により表示される色で、自由設計科目とは関係ありません）



◆例3 水色→水色のままで「自由設計科目」と表示されている →解除されていません



◆その他、よくある質問

Q1. 今学期履修した科目を、来学期以降に登録区分を変更することはできますか

→A1. 令和5年度第1学期に履修している科目の登録区分の変更が可能なのは、上記の期間のみです。

Q2. 「自由設計科目」から「卒業要件に算入する GPA 対象科目」に変更すると履修登録の上限単位数を上回ってしまいます。
問題ないのでしょうか。

→A2. 「自由設計科目」の登録区分を変更した結果、履修登録時に設定されていた上限単位数を上回るとは問題ありません。

Q3. 「自由設計科目」に変更する単位数に制限はありますか

→A3. 制限はありません。(履修登録時の「自由設計科目」数は2単位までですが、今回「自由設計科目」に変更する場合、2単位を超えて変更することができます。)ただし、登録区分変更後の「卒業要件に算入する科目・GPA対象科目」の単位数が学科分属や進級・卒業の要件を満たしているか注意してください。

Q4. 区分変更を間違えて登録してしまいました、変更できますか

→A4. 期間終了後の登録区分変更は一切受けられません。

Q5. 自由設計科目に変更しないとどうなりますか

→A5. 「卒業要件に算入する科目・GPA 対象科目」として取り扱われます。単位修得ができた場合は、成績証明書において成績評価が記載され、卒業要件や移行点、GPA に反映されます。単位修得ができなかった場合も GPA に反映されることとなります。

学務部教育推進課 全学教育・総合教育担当
(高等教育推進機構⑧番窓口)

令和5年度第1学期 外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）

申請要領

本授業科目は、学生の海外語学研修の機会を拡大することで、外国語コミュニケーション能力を高め、異文化理解能力を養い、国際的に活躍できる人材を育成することを目的とし、外国語圏の教育機関において、2週間以上の短期語学研修を授業内容として、次のとおり実施します。

なお、令和5年第1学期については、オンサイト（現地対面型）とオンライン（ライブ配信授業）のプログラムを実施します。

1. 申請資格

次の（1）～（3）全てに該当する者。

- （1）①「英語演習」については、すべての学部学生
②「初習外国語演習」については、2年次以上の学部学生
- （2）申請する外国語の外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）の単位を修得（見込）していない者
- （3）次に掲げる外国語教育機関のいずれかにおいて、2週間以上の短期語学研修を受講見込みの者

○英語演習

▶オンサイト（現地対面型）のプログラム

- （1）【英語演習】アメリカ：ポートランド州立大学
 - ・ Field Study & America Plus
- （2）【英語演習】カナダ：ブリティッシュコロンビア大学
 - ・ Global Citizenship Through English - ON CAMPUS
- （3）【英語演習】ニュージーランド：オークランド大学
 - ・ General English

▶オンライン（ライブ配信授業）のプログラム

- 【英語演習】カナダ：ブリティッシュコロンビア大学
 - ・ Global Citizenship Through English – ONLINE

○初習外国語演習

▶オンサイト（現地対面型）のプログラム

- 【スペイン語演習】スペイン：アルカラ大学アルカリングア
 - ・ スペイン語学研修

2. 履修申請

(1) 履修申請受付期間

令和5年5月16日(火) 9:00～5月31日(水) 17:00まで

※履修申請受付期間を過ぎた場合は、申請を受け付けることはできません。

(2) 申請に必要な書類

■令和5年度第1学期 外国語演習(講義題目:海外短期語学研修)履修申請書

(3) 提出方法

以下のメールアドレスにメール添付にて提出

提出先:国際交流課派遣担当(jryugaku@oia.hokudai.ac.jp)

(4) 留意事項

- ①履修申請書は、5月15日(月)より「北大生のための留学ガイドHP」内「海外短期語学研修(サマー/スプリングプログラム)募集情報」ページ(<https://onl.bz/WJjxpsY>)よりダウンロードが可能です。

また、各演習のプログラム概要・研修内容についても同ページ内にて確認できます。

- ②全てのプログラムにおいて、「履修申請」及び「サマープログラムの申し込み」の両方の手続きが必要です。受付期間に「履修申請」を行わなかった場合は、単位を認定することができなくなり、「サマープログラム」に申し込みをしていない場合は、参加自体できず、外国語演習としての履修もできません。

- ③他の科目の試験や授業と日程が重なる場合には、申請することはできません。

- ④履修申請を取り消す場合は、高等教育推進機構8番窓口にて「履修取消届」を提出してください。



募集情報
ページ

3. 単位認定申請(研修終了後忘れずに提出すること!)

(1) 単位認定申請期限

令和5年10月20日(金) 18:15まで

※期限を過ぎた場合は、申請を受け付けることはできません。

(2) 申請に必要な書類

■学生証

■修了証(指定外国語教育機関が発行したものに限る)

■成績証明書(指定外国語教育機関が発行したものに限る)

※修了証・成績証明書の原本がPDFの場合、A4サイズの用紙に印刷して窓口へ提出してください。

(3) 提出先

高等教育推進機構 学務部教育推進課 全学教育・総合教育担当⑧番窓口

4. 成績評価方法

上記の「1. 申請資格」を満たす者が、「2. 履修申請」及び「3. 単位認定申請」を行った場合、授業担当教員が成績証明書（指定外国語教育機関が発行したものに限る）、試験等により判定します。

5. 演習のレベル

研修先における学修内容により、授業担当教員が演習のレベル※を判断します。

※英語演習（中級、上級）

※初習外国語演習（C1、C2、C3、C4）

6. 結果の発表

（1）発表時期

令和6年2月下旬（令和5年度第2学期 全学教育科目成績公開日と同日）

（2）発表方法

単位認定された場合は、Web履修登録システム（オンライン）に成績評価が掲載されるので、各自で確認してください。（Web履修登録システムにより成績照会をすることができる期間については、別途掲示にて周知するので確認してください。）

7. GPA等の取り扱いについて

（1）GPAについて

各学年次とも令和5年度第1学期の学期GPAの計算には算入しませんが、通算GPAの計算には算入します。

（2）自由設計科目について

平成27年度以降入学者は、本申請で認められた外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）を自由設計科目に設定することはできません。

8. その他

本科目の履修者は、「北海道大学海外短期語学研修助成金」に申請できます。申請方法・提出書類等詳細については、「北大生のための留学ガイド」HPを参照してください。

【問い合わせ先（事務担当）】

学務部国際交流課派遣担当窓口

（学生交流ステーション1階 109室）

TEL：011-706-8054

平成28年度以降入学の2年次以上学生（法・経済・現プロ）各位

令和5年度全学教育科目（春ターム） 自由設計科目の登録変更期間について

4学期制科目（春ターム）の自由設計科目の登録変更期間及び対象科目は、下記のとおりです。
自由設計科目の設定や解除を希望する者は、Web 履修登録システムより、登録区分の変更を行ってください。

記

(1) 4学期制科目（春ターム）自由設計科目の登録変更期間

5月22日(月)7時00分～24日(水)23時30分

◆参考：上記以外の自由設計科目の登録変更期間

- ・令和5年度第1学期：6月20日(火)～22日(木)・
- ・令和5年度4学期制科目（夏ターム）：7月18日(火)～20日(木)

(2) 4学期制科目（春ターム）一覧

主題別科目（対象者：平成28年度以降入学者）			
社会の認識	医学概論・医学統計学・医学史概論Ⅰ（医学概論）（春ターム）	月5	高橋 誠
科学・技術の世界	応用物理が支える最新技術Ⅰ（光を操る、光で操る）	火1	山根 啓作
科学・技術の世界	ノーベル賞の化学Ⅰ（春ターム）	火3	谷野 主持
科学・技術の世界	現代生物科学への誘いⅠ 春（春ターム）	木1	小川 宏人
総合科目（対象者：平成29年度以降入学者）			
環境と人間	ナノテクノロジーが拓く光・マテリアル革命	金5	居城 邦治
特別講義	グローバル基礎科目（国際理解と海外留学）	金5	シュルーター 智子
特別講義	グローバル基礎科目（国際理解と海外留学）	金6	シュルーター 智子

以上

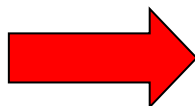
※注意※

自由設計科目登録変更が完了したら、「履修時間割」画面で必ず確認してください！

特に、「確認画面」で「確定」をしないまま画面を閉じてしまい、「自由設計科目」→「卒業要件等に算入する科目」への変更ができていない学生が多く見受けられます。以下の例も参照の上、期間内に必ず確認してください。期間外の変更は一切受け付けできません。

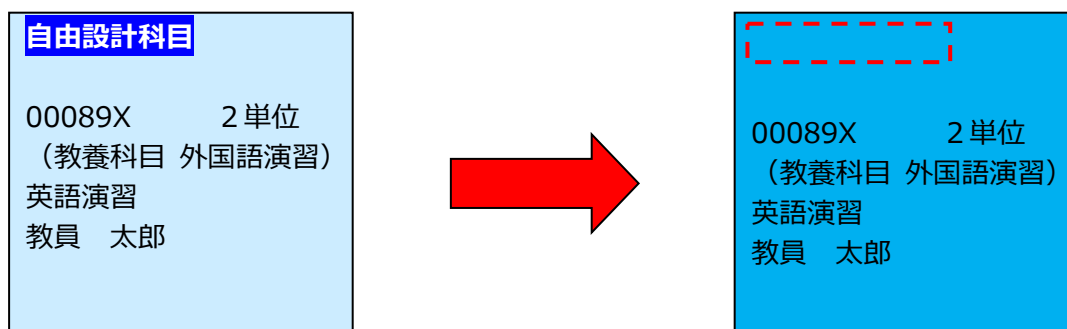
◆例1 水色→緑色になり「自由設計科目」の表示が消えている →解除されています

自由設計科目	
00089X	2単位
（教養科目 外国語演習）	
英語演習	
教員 太郎	

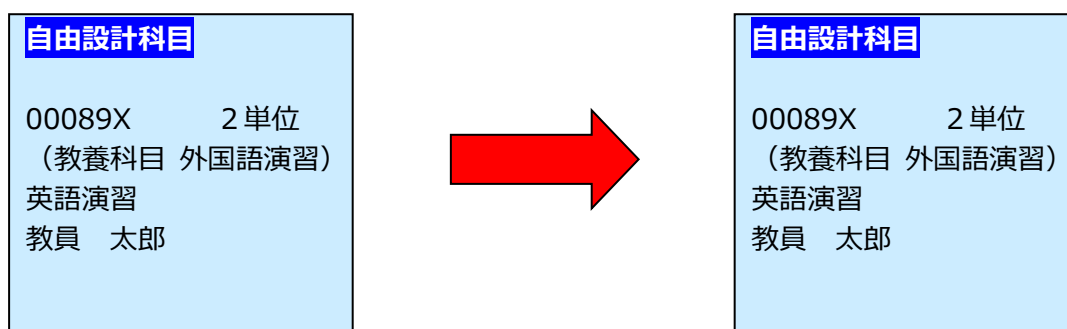


	2単位
00089X	2単位
（教養科目 外国語演習）	
英語演習	
教員 太郎	

- ◆例2 水色→濃い水色になり「自由設計科目」の表示が消えている →解除されています
(濃い水色はエラー解除等により表示される色で、自由設計科目とは関係ありません)



- ◆例3 水色→水色のままで「自由設計科目」と表示されている →解除されていません



◆その他、よくある質問

Q1. 今学期履修した科目を、来学期以降に登録区分を変更することはできますか

→A1. 令和5年度の春タームに履修している科目の登録区分の変更が可能なのは、上記の期間のみです。

Q2. 「自由設計科目」から「卒業要件に算入する GPA 対象科目」に変更すると履修登録の上限単位数を上回ってしまいます。
問題ないのでしょうか。

→A2. 「自由設計科目」の登録区分を変更した結果、履修登録時に設定されていた上限単位数を上回るとは問題ありません。

Q3. 「自由設計科目」に変更する単位数に制限はありますか

→A3. 制限はありません。(履修登録時の「自由設計科目」数は2単位までですが、今回「自由設計科目」に変更する場合、2単位を超えて変更することができます。)ただし、登録区分変更後の「卒業要件に算入する科目・GPA対象科目」の単位数が学科分属や進級・卒業の要件を満たしているか注意してください。

Q4. 区分変更を間違えて登録してしまいました、変更できますか

→A4. 期間終了後の登録区分変更は一切受けられません。

Q5. 自由設計科目に変更しないとどうなりますか

→A5. 「卒業要件に算入する科目・GPA 対象科目」として取り扱われます。単位修得ができた場合は、成績証明書において成績評価が記載され、卒業要件や移行点、GPA に反映されます。単位修得ができなかった場合も GPA に反映されることとなります。

学務部教育推進課 全学教育・総合教育担当
(高等教育推進機構⑧番窓口)

令和4年度全学教育科目(冬ターム) 自由設計科目の登録変更期間について

4学期制科目(冬ターム)の自由設計科目の登録変更期間及び対象科目は、下記のとおりです。

自由設計科目の設定や解除を希望する者は、Web 履修登録システムより、登録区分の変更を行ってください。

記

(1) 4学期制科目(冬ターム)自由設計科目の登録変更期間

令和5年1月16日(月)8時30分～ 18日(水)18時00分

◆上記以外の「令和4年度4学期制科目(秋ターム)」、「令和4年度第2学期」の自由設計科目の登録変更期間は、11月に終了しています。

(2) 4学期制科目(冬ターム)一覧

主題別科目(対象者:平成28年度～令和4年度入学者)			
科学・技術の世界	化学のフロントランナーⅡ	月・5	上野 貢生
科学・技術の世界	現代生物科学への誘いⅡ 冬	水・1	小川 宏人
総合科目(対象者:平成28年度～令和4年度入学者)			
人間と文化	ムーミン谷の仲間たち 冬	水・5	池田 文人
特別講義	大学と社会—先輩からの熱いメッセージ—冬	木・5	亀野 淳

以上

※注意※

自由設計科目登録変更が完了したら、**「履修時間割」画面で必ず確認してください！**

特に、「確認画面」で「確定」をしないまま画面を閉じてしまい、「自由設計科目」→「卒業要件等に算入する科目」への変更ができていない学生が多く見受けられます。以下の例も参照の上、期間内に必ず確認してください。**期間外の変更は一切受け付けできません。**

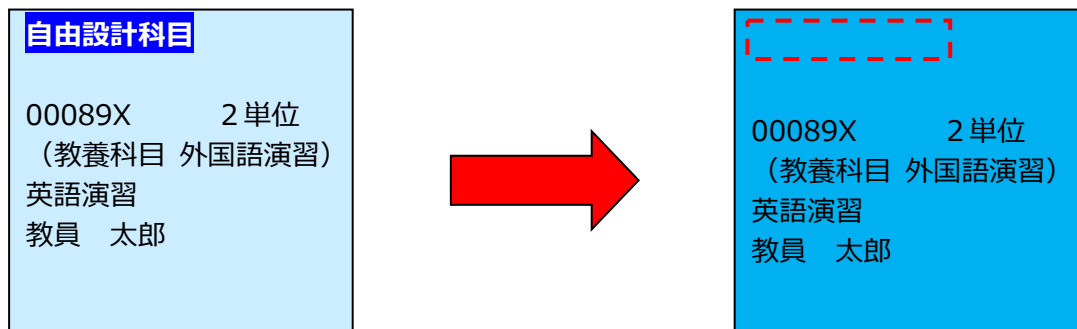
◆例1 水色→緑色になり「自由設計科目」の表示が消えている →解除されています

自由設計科目	
00089X	2単位
(教養科目 外国語演習)	
英語演習	
教員 太郎	

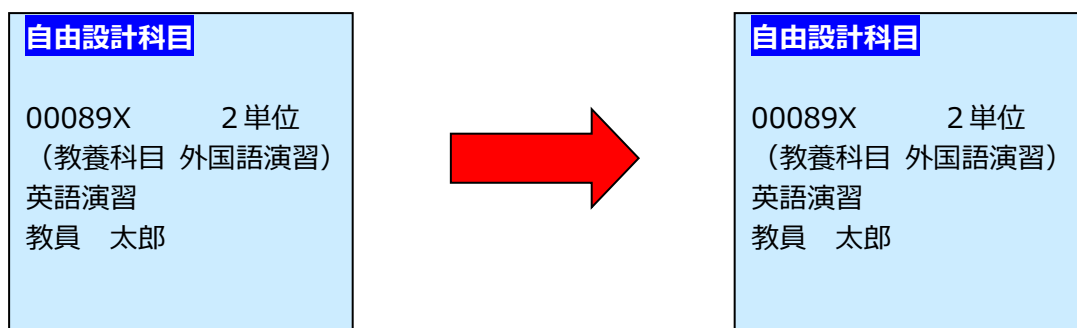


	2単位
00089X	2単位
(教養科目 外国語演習)	
英語演習	
教員 太郎	

- ◆例2 水色→濃い水色になり「自由設計科目」の表示が消えている →解除されています
(濃い水色はエラー解除等により表示される色で、自由設計科目とは関係ありません)



- ◆例3 水色→水色のままで「自由設計科目」と表示されている →解除されていません



◆その他、よくある質問

Q1. 今学期履修した科目を、来学期以降に登録区分を変更することはできますか

→A1. 令和4年度の冬一に履修している科目の登録区分の変更が可能なのは、上記の期間のみです。

Q2. 「自由設計科目」から「卒業要件に算入する GPA 対象科目」に変更すると履修登録の上限単位数を上回ってしまいます。問題ないのでしょうか。

→A2. 「自由設計科目」の登録区分を変更した結果、履修登録時に設定されていた上限単位数を上回することは問題ありません。

Q3. 「自由設計科目」に変更する単位数に制限はありますか

→A3. 制限はありません。ただし、登録区分変更後の「卒業要件に算入する科目・GPA対象科目」の単位数が学科分属や進級・卒業の要件を満たしているか注意してください。

Q4. 区分変更を間違えて登録してしまいました、変更できますか

→A4. 期間終了後の登録区分変更は一切受けられません。

Q5. 自由設計科目に変更しないとどうなりますか

→A5. 「卒業要件に算入する科目・GPA 対象科目」として取り扱われます。単位修得ができた場合は、成績証明書において成績評価が記載され、卒業要件や GPA に反映されます。単位修得ができなかった場合も GPA に反映されることとなります。

学務部教育推進課 全学教育・総合教育担当
(高等教育推進機構⑧番窓口)

令和4年度全学教育科目（冬ターム）

履修登録科目の取消について

4学期制科目（冬ターム）の履修取消期間及び対象科目は、下記のとおりです。
履修取消を希望する者は、Web 履修登録システムより履修取消を行ってください。

記

（1）4学期制科目（冬ターム）履修取消期間

令和5年1月10日（火）8時 30 分～12日（木）18 時 00 分

◆「令和4年度4学期制科目（秋ターム）履修取消期間」、「令和4年度第2学期 履修取消期間」は、11 月に終了しています。

（2）4学期制科目（冬ターム）一覧

主題別科目（対象者：平成 28 年度～ 令和4年度入学者）			
科学・技術の世界	化学のフロントランナーⅡ	月・5	上野 貢生
科学・技術の世界	現代生物科学への誘いⅡ 冬	水・1	小川 宏人
総合科目（対象者：平成 29 年度～ 令和4年度入学者）			
人間と文化	ムーミン谷の仲間たち 冬	水・5	池田 文人
特別講義	大学と社会－先輩からの熱いメッセージ冬	木・5	亀野 淳

◆留意事項

- ・取り消した科目の代わりに、新たな科目を追加登録することはできません。
- ・この期間に履修を取り消せる科目は、上記の「4学期制科目（冬ターム）」のみです。
- ・取り消した科目が、自身の Web 履修登録システム上の「履修時間割」に表示されない状態になっているかを必ず確認してください。
- ・履修取消期間後の訂正・取消等はありません。十分確認の上、手続きをしてください。
- ・令和4年度4学期制科目（秋ターム）・第2学期開講の自由設計科目の登録区分変更を行った学生各位
自由設計科目の登録区分変更の結果は、Web履修登録システムの「履修時間割」に反映されています。履修取消期間中のみ、「履修登録」には当初履修登録時の区分が表示されますが、「履修時間割」に登録区分変更の結果が反映されていれば、登録区分の変更は正しくできています。不明点がある場合は、高等教育推進機構⑧番窓口へお越しください。（令和4年度入学者は総合教育部便覧 p149 参照のこと）

以上

学務部教育推進課 全学教育・総合教育担当
（高等教育推進機構⑧番窓口）

令和4年度第2学期全学教育科目 自由設計科目の登録変更期間について

令和4年度第2学期全学教育科目の自由設計科目の登録変更期間は、下記のとおりです。

自由設計科目の設定や解除を希望する者は、Web 履修登録システムより、登録区分の変更を行ってください。

記

令和4年度第2学期全学教育科目 自由設計科目の登録変更期間

12月1日(木)8時30分～ 5日(月)18時00分

◆参考:上記以外の自由設計科目の登録変更期間

・4学期制科目(秋ターム):11月14日(月)8時30分～ 16日(水)18時00分<終了しました>

・4学期制科目(冬ターム):令和5年1月16日(月)8時30分～ 18日(水)18時00分

以上

※注意※

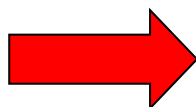
自由設計科目登録変更が完了したら、「履修時間割」画面で必ず確認してください!

特に、「確認画面」で「確定」をしないまま画面を閉じてしまい、「自由設計科目」→「卒業要件等に算入する科目」への変更ができていない学生が多く見受けられます。以下の例も参照の上、期間内に必ず確認してください。期間外の変更は一切受け付けできません。

◆例1 水色→緑色になり「自由設計科目」の表示が消えている

→解除されています

自由設計科目	
00089X	2単位
(教養科目 外国語演習)	
英語演習	
教員 太郎	



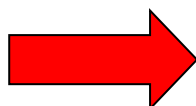
2単位	
00089X	2単位
(教養科目 外国語演習)	
英語演習	
教員 太郎	

◆例2 水色→濃い水色になり「自由設計科目」の表示が消えている

→解除されています

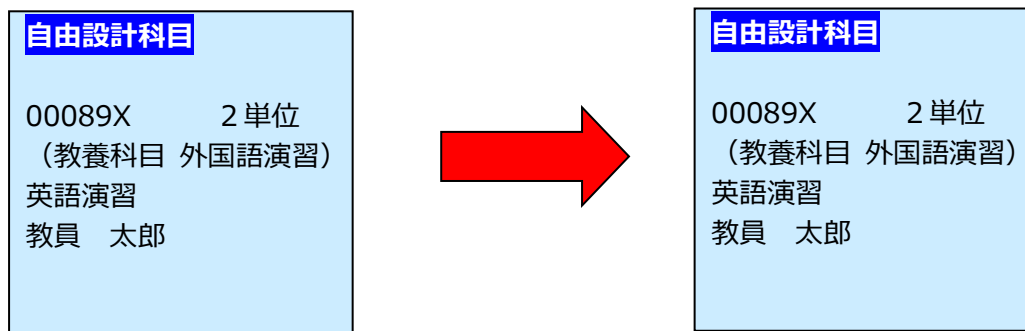
(濃い水色はエラー解除等により表示される色で、自由設計科目とは関係ありません)

自由設計科目	
00089X	2単位
(教養科目 外国語演習)	
英語演習	
教員 太郎	



2単位	
00089X	2単位
(教養科目 外国語演習)	
英語演習	
教員 太郎	

◆例3 水色→水色のままで「自由設計科目」と表示されている →解除されていません



◆その他、よくある質問

Q1. 今学期履修した科目を、来学期以降に登録区分を変更することはできますか

→A1. 令和4年度第2学期に履修している科目の登録区分の変更が可能なのは、上記の期間のみです。

Q2. 「自由設計科目」から「卒業要件に算入する GPA 対象科目」に変更すると履修登録の上限単位数を上回ってしまいます。問題ないのでしょうか。

→A2. 「自由設計科目」の登録区分を変更した結果、履修登録時に設定されていた上限単位数を上回することは問題ありません。

Q3. 「自由設計科目」に変更する単位数に制限はありますか

→A3. 制限はありません。(履修登録時の「自由設計科目」数は2単位までですが、今回「自由設計科目」に変更する場合、2単位を超えて変更することができます。)ただし、登録区分変更後の「卒業要件に算入する科目・GPA対象科目」の単位数が学科分属や進級・卒業の要件を満たしているか注意してください。

Q4. 区分変更を間違えて登録してしまいました、変更できますか

→A4. 期間終了後の登録区分変更は一切受けられません。

Q5. 自由設計科目に変更しないとどうなりますか

→A5. 「卒業要件に算入する科目・GPA 対象科目」として取り扱われます。単位修得ができた場合は、成績証明書において成績評価が記載され、卒業要件や移行点、GPA に反映されます。単位修得ができなかった場合も GPA に反映されることとなります。

学務部教育推進課 全学教育・総合教育担当
(高等教育推進機構⑧番窓口)

学生各位

令和4年度第2学期全学教育科目 履修登録科目の取消について

令和4年度第2学期に履修登録した全学教育科目の履修取消期間は、下記のとおりです。
履修取消を希望する者は、Web 履修登録システムより履修取消を行ってください。

記

令和4年度第2学期 全学教育科目履修取消期間

11月 24 日(木) 8時 30 分～28日(月) 18 時 00 分

◆参考

- ・令和4年度4学期制科目(秋ターム)履修取消期間
11月7日(月) 8時 30 分～ 9日(水) 18 時 00 分<終了しました>
- ・令和4年度4学期制科目(冬ターム)履修取消期間
令和5年1月10日(火) 8時 30 分～12日(木) 18 時 00 分

◆留意事項

- ・取り消した科目の代わりに、新たな科目を追加登録することはできません。
- ・次の科目は取り消しできません。
英語技能別演習／初習外国語Ⅰ・Ⅱ／自然科学実験(理系)／北海道地区国立大学教養教育連携実施事業単位互換科目
- ・履修取消期間後の訂正・取消等はできません。十分確認の上、手続きをしてください。
- ・取り消した科目が、自身の Web 履修登録システム上の「履修時間割」に表示されない状態になっているか、
11月 29 日以降に、必ず確認してください。
- ・取消可能な科目の中で、物理学Ⅱ、化学Ⅱ、生物学Ⅱについては、これまで評価が「不合格」となったことがなく、今回の取消期間で取り消した場合、令和5年度第1学期に開講される「再履修クラス」の履修ができません。ご注意ください。

◆その他

- ・1年次の学生で「教職入門」の履修取消を希望する場合は、上記期間内に高等教育推進機構⑧番窓口へお越しください。
- ・令和4年度4学期制科目(秋ターム)の自由設計科目の登録区分変更を行った学生各位
自由設計科目の登録区分変更の結果は、Web履修登録システムの「履修時間割」に反映されています。履修登録期間中のみ、「履修登録」には当初履修登録時の区分が表示されますが、「履修時間割」に登録区分変更の結果が反映されていれば、登録区分の変更は正しくできています。不明点がある場合は、高等教育推進機構⑧番窓口へお越しください。(令和4年度入学者は総合教育部便覧 p149 参照のこと)

以上

学務部教育推進課 全学教育・総合教育担当
(高等教育推進機構⑧番窓口)

令和4年度全学教育科目（秋ターム） 自由設計科目の登録変更期間について

4学期制科目（秋ターム）の自由設計科目の登録変更期間及び対象科目は、下記のとおりです。

自由設計科目の設定や解除を希望する者は、Web 履修登録システムより、登録区分の変更を行ってください。

記

（1）4学期制科目（秋ターム）自由設計科目の登録変更期間

11月14日（月）8時30分～ 16日（水）18時00分

◆参考：上記以外の自由設計科目の登録変更期間

・令和4年度第2学期：12月1日（木）8時30分～ 5日（月）18時00分

・令和4年度4学期制科目（冬ターム）：令和5年1月16日（月）8時30分～ 18日（水）18時00分

（2）4学期制科目（秋ターム）一覧

主題別科目（対象者：平成28年度～ 令和4年度入学者）			
科学・技術の世界	化学のフロントランナーⅠ	月・5	上野 貢生
科学・技術の世界	現代生物科学への誘いⅡ 秋	水・1	小川 宏人
総合科目（対象者：平成28年度～ 令和4年度入学者）			
人間と文化	ムーミン谷の仲間たち 秋	水・5	池田 文人
特別講義	大学と社会—先輩からの熱いメッセージ—秋	木・5	亀野 淳

以上

※注意※

自由設計科目登録変更が完了したら、**「履修時間割」画面で必ず確認してください！**

特に、**「確認画面」で「確定」をしないまま画面を閉じてしまい、「自由設計科目」→「卒業要件等に算入する科目」への変更ができていない学生が多く見受けられます。**以下の例も参照の上、期間内に必ず確認してください。**期間外の変更は一切受け付けできません。**

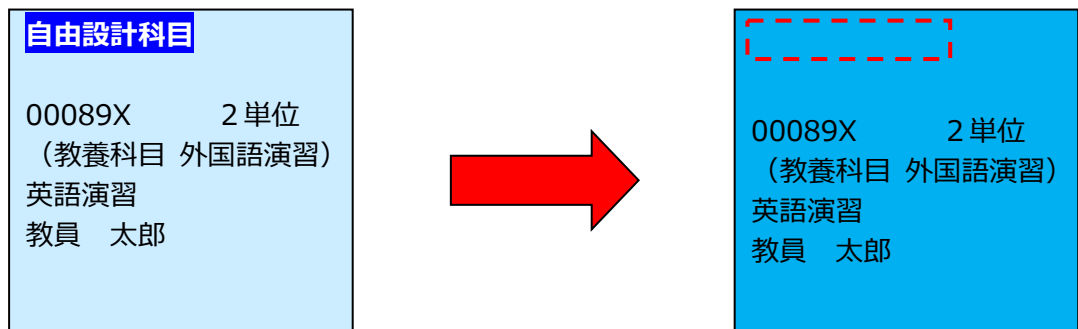
◆例1 水色→緑色になり「自由設計科目」の表示が消えている →解除されています

自由設計科目	
00089X	2単位
（教養科目 外国語演習）	
英語演習	
教員 太郎	

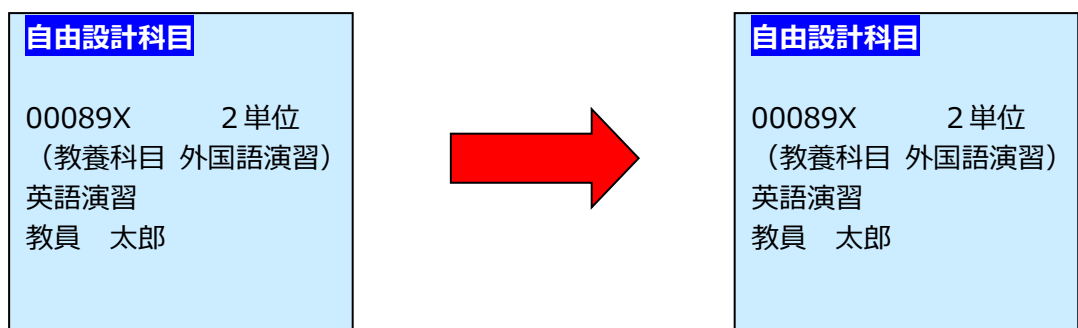


	2単位
00089X	2単位
（教養科目 外国語演習）	
英語演習	
教員 太郎	

- ◆例2 水色→濃い水色になり「自由設計科目」の表示が消えている →解除されています
(濃い水色はエラー解除等により表示される色で、自由設計科目とは関係ありません)



- ◆例3 水色→水色のままで「自由設計科目」と表示されている →解除されていません



◆その他、よくある質問

Q1. 今学期履修した科目を、来学期以降に登録区分を変更することはできますか

→A1. 令和4年度の秋タームに履修している科目の登録区分の変更が可能なのは、上記の期間のみです。

Q2. 「自由設計科目」から「卒業要件に算入する GPA 対象科目」に変更すると履修登録の上限単位数を上回ってしまいます。問題ないのでしょうか。

→A2. 「自由設計科目」の登録区分を変更した結果、履修登録時に設定されていた上限単位数を上回することは問題ありません。

Q3. 「自由設計科目」に変更する単位数に制限はありますか

→A3. 制限はありません。ただし、登録区分変更後の「卒業要件に算入する科目・GPA対象科目」の単位数が学科分属や進級・卒業の要件を満たしているか注意してください。

Q4. 区分変更を間違えて登録してしまいました、変更できますか

→A4. 期間終了後の登録区分変更は一切受けられません。

Q5. 自由設計科目に変更しないとどうなりますか

→A5. 「卒業要件に算入する科目・GPA 対象科目」として取り扱われます。単位修得ができた場合は、成績証明書において成績評価が記載され、卒業要件や GPA に反映されます。単位修得ができなかった場合も GPA に反映されることとなります。

学務部教育推進課 全学教育・総合教育担当
(高等教育推進機構⑧番窓口)

令和4年度全学教育科目（秋ターム） 履修登録科目の取消について

4学期制科目（秋ターム）の履修取消期間及び対象科目は、下記のとおりです。
履修取消を希望する者は、Web 履修登録システムより履修取消を行ってください。

記

（1）4学期制科目（秋ターム）履修取消期間

11月7日（月）8時 30 分～ 9日（水）18 時 00 分

◆参考

- ・令和4年度第2学期 履修取消期間
11月 24 日（木）8時 30 分～28日（月）18 時 00 分
- ・令和4年度4学期制科目（冬ターム）履修取消期間
令和5年1月10日（火）8時 30 分～12日（木）18 時 00 分

（2）4学期制科目（秋ターム）一覧

主題別科目（対象者：平成 28 年度～ 令和4年度入学者）			
科学・技術の世界	化学のフロントランナー I	月・5	上野 貢生
科学・技術の世界	現代生物科学への誘いⅡ 秋	水・1	小川 宏人
総合科目（対象者：平成 29 年度～ 令和4年度入学者）			
人間と文化	ムーミン谷の仲間たち 秋	水・5	池田 文人
特別講義	大学と社会－先輩からの熱いメッセージ－秋	木・5	亀野 淳

◆留意事項

- ・取り消した科目の代わりに、新たな科目を追加登録することはできません。
- ・この期間に履修を取り消せる科目は、上記の「4学期制科目（秋ターム）」のみです。
- ・履修取消期間後の訂正・取消等はありません。十分確認の上、手続きをしてください。
- ・取り消した科目が、自身の Web 履修登録システム上の「履修時間割」に表示されない状態になっているか、11月10日以降に、必ず確認してください。

以上

学務部教育推進課 全学教育・総合教育担当
（高等教育推進機構⑧番窓口）

令和4年度 外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）（第2学期）

申請要領

本授業科目は、学生の海外語学研修の機会を拡大することで、外国語コミュニケーション能力を高め、異文化理解能力を養い、国際的に活躍できる人材を育成することを目的とし、外国語圏の教育機関において、2週間以上の短期語学研修を授業内容として、次のとおり実施します。

なお、令和4年第2学期については、オンサイト（現地対面型）とオンライン（ライブ配信授業）のプログラムを実施します。

1. 申請資格

次の（1）～（3）全てに該当する者。

- （1）① 「英語演習」については、卒業年次を除く学部学生
② 「スペイン語演習」については、1年次及び卒業年次を除く学部学生
- （2）申請する外国語の外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）の単位を修得（見込）していない者
- （3）次に掲げる外国語教育機関のいずれかにおいて、2週間以上の短期語学研修を受講見込みの者

○ オンサイト（現地対面型）のプログラム

- （1）【英語演習】アメリカ：ポートランド州立大学
 - ・ English Through Sustainability and Service-Learning
- （2）【英語演習】カナダ：ブリティッシュ・コロンビア大学
 - ・ Global Citizenship Through English On Campus
- （3）【英語演習】ニュージーランド：オークランド大学
 - ・ General English
- （4）【スペイン語演習】スペイン：アルカラ大学アルカリングア
 - ・ 2023年春季スペイン語学研修

○ オンライン（ライブ配信授業）のプログラム

- 【英語演習】アメリカ：ポートランド州立大学
 - ・ Remote Field Studies Program

2. 履修申請

（1）履修申請受付期間

令和4年10月27日（木）9：00～12月15日（木）17：00まで

※履修申請受付期間を過ぎた場合は、申請を受け付けることはできません。

(2) 申請に必要な書類

■令和4年度外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）（第2学期）履修申請書

(3) 提出方法

以下のメールアドレスにメール添付にて提出

提出先：国際交流課派遣担当（jryugaku@oia.hokudai.ac.jp）

(4) 留意事項

- ①履修申請書は、**10月27日（木）**より「北大生のための留学ガイドHP」内「海外短期語学研修（スプリングプログラム）募集情報」ページ（https://www.oia.hokudai.ac.jp/be_global/blog/2022/10/06/23174/）よりダウンロードが可能です。



また、各演習のプログラム概要・研修内容についても同ページ内に掲載しておりますので、最新情報を必ず確認するようにしてください。新型コロナウイルス感染症の状況により、オンサイト（現地対面型）のプログラムについては、本学もしくは研修先の外国語教育機関から実施中止の判断がされる場合がありますので、ご了承ください。

- ②全てのプログラムにおいて、「履修申請」及び「スプリングプログラムの申し込み」の両方の手続きが必要です。受付期間に「履修申請」を行わなかった場合は、単位を認定することができなくなり、「スプリングプログラム」に申し込みをしていない場合は、参加自体できず、外国語演習としての履修もできません。
- ③他の科目の試験や授業と日程が重なる場合には、申請することはできません。
- ④履修申請を取り消す場合は、高等教育推進機構⑧番窓口にて「履修取消届」を提出してください。

3. 単位認定申請（研修終了後忘れずに提出すること！）

(1) 単位認定申請期限

令和5年4月21日（金）18：15まで

※期限を過ぎた場合は、申請を受け付けることはできません。

(2) 申請に必要な書類

■学生証

■修了証（指定外国語教育機関が発行したものに限る）

■成績証明書（指定外国語教育機関が発行したものに限る）

※修了証・成績証明書の原本がPDFの場合、A4サイズの用紙に印刷して窓口へ提出してください。

(3) 提出先

高等教育推進機構 学務部教育推進課 全学教育・総合教育担当⑧番窓口

4. 成績評価方法

上記の「1. 申請資格」を満たす者が、「2. 履修申請」及び「3. 単位認定申請」を行った場合、授業担当教員が成績証明書（指定外国語教育機関が発行したものに限る）、試験等により判定します。

5. 演習のレベル

研修先における学修内容により、授業担当教員が演習のレベル※を判断します。

※英語演習（中級、上級）

※初習外国語演習（C1、C2、C3、C4）

6. 結果の発表

（1）発表時期

令和5年8月下旬（令和5年度第1学期 全学教育科目成績公開日と同日）

（2）発表方法

単位認定された場合は、Web履修登録システム（オンライン）に成績評価が掲載されるので、各自で確認してください。（Web履修登録システムにより成績照会をすることができる期間については、別途掲示にて周知するので確認してください。）

7. GPA等の取り扱いについて

（1）GPAについて

各学年次とも令和4年度第2学期の学期GPAの計算には算入しませんが、通算GPAの計算には算入します。

（2）自由設計科目について

平成27年度以降入学者は、本申請で認められた外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）を自由設計科目に設定することはできません。

8. その他

本科目の履修者は、「北海道大学海外短期語学研修助成金」に申請できます。申請方法・提出書類等詳細については、「北大生のための留学ガイド」HPを参照してください。

【問い合わせ先（事務担当）】

学務部国際交流課派遣担当窓口

（学生交流ステーション1階109室）

Mail : jryugaku@oia.hokudai.ac.jp

TEL : 011-706-8054

【平成31年度以前入学者（札幌キャンパス）】 英語単位「優秀認定」の申請について

申請を希望する有資格者は、自身の入学した年度に対応した申請要領を熟読のうえ、申請期間内に申請をしてください。

《申請期間》

令和5年1月4日(水)～13日(金)

18：15まで【期限厳守】

※土・日・祝日を除く

《申請書類・申請方法》

申請書類	・ 申請書（高等教育推進機構⑧番窓口で配付） ・ 学生証 ・ 合格証明書や得点証明書の原本 ※受験した検定試験により異なります。
申請方法	高等教育推進機構⑧番窓口へ提出

【平成27～31年度入学者用】

令和4年度 英語単位「優秀認定」(第2学期) 申請要領

本申請は、「大学以外の教育施設等における学修のうち文部科学大臣が定める学修を全学教育科目の授業科目の履修とみなし単位を与える場合の取り扱い要項」に則り、次のとおり実施する。

1. 制度の概要

下記の「4. 申請の基準」を満たす者が、本制度における所定の届出を行った場合、「3. 申請・認定対象科目及び認定評価」について、外国語教育センター英語教育系カリキュラム委員会が審査の上で「優秀認定」の「A」あるいは「A+」の評価のいずれかとして評価し、履修したものとみなし、単位を認定する制度である。

2. 出願資格

平成27～31年度入学者とする。

※現在、休学している学生は除く。

※英語を選択していない留学生は除く。

※平成26年度以前入学者については、「平成26年度以前入学者用 令和4年度 英語単位「優秀認定」(第2学期) 申請要領」を確認すること。

3. 申請・認定対象科目及び認定評価

申請科目	学修簿・成績証明書への表示	評価	単位数
英語演習	英語演習 (優秀認定)	A または A+	2

4. 申請の基準

検定試験		A 認定基準 (級/得点)	A+ 認定基準 (級/得点)
実用英語技能検定 (英検)		準1級合格	1級合格
TOEFL	ITP	530点以上600点未満	600点以上
	iBT	71点以上100点未満	100点以上
TOEIC (IPを含む)		680点以上880点未満	880点以上
IELTS		6.0以上7.0未満	7.0以上

※認定基準(級/得点)の取得時期については限定しないので、大学入学以前に取得したものでも構わない。

※TOEFL ITP テスト デジタル版は、認定の対象外とする。

5. 申請書の配布・申請期間

令和5年1月4日（水）～1月13日（金）（土・日・祝日を除く）18：15まで【期限厳守】

※期限を過ぎた場合は、申請を受け付けることが出来ないので注意すること。

※申請書はその場で記入するため、必要書類を持参すること。

6. 申請書類・申請方法

申請書類	・申請書（高等教育推進機構⑧番窓口で配付） ・学生証 ・次のいずれかの書類 - 英検の合格証明書の原本 - TOEFL 又は TOEIC の得点証明書（スコアカード）の原本 - IELTS の成績証明書の原本
申請方法	高等教育推進機構⑧番窓口へ提出

※合格証明書、得点証明書（スコアカード）及び成績証明書のコピーによる提出は認めない。

必ず原本の証明書が必要となる。

※合格証明書、得点証明書（スコアカード）及び成績証明書の原本は、窓口でコピーの上返却する。

7. 結果の発表

令和5年2月17日（金） ※掲示及びELMSのお知らせにより発表する。

8. 履修したものとみなす学期（成績評価学期）

令和4年度第2学期に履修したものとする。

9. 履修したものとみなされた科目（認定された科目）におけるGPA等の取り扱いについて

学期GPAの計算には算入しないが、通算GPAの計算には算入する。

10. その他

- ・既に修得した英語演習及び現在履修中の英語演習を本申請のものと振り替えることはできない。
従って、現在履修中の英語演習を履修中止した場合は、「不合格」の評価となる。
- ・本申請の機会は各科目につき在学中1回のみであり、過去の申請により「英語演習（2単位）」が既に「優秀認定」されている場合は、申請できない。

【問い合わせ先】

学務部教育推進課全学教育・総合教育担当
高等教育推進機構⑧番窓口

E-mail：zengaku3@academic.hokudai.ac.jp

「一般教育演習（フレッシュマンセミナー）：
グローバル・キャリア・デザイン1
通称 ファースト・ステップ・プログラム(FSP)」
第1学期・集中講義～第31回FSPオンライン～

↓ 申込はこちらから ↓



<https://onl.bz/XYNLhJG>

～ 成果報告会 ～

10/5(水)18:30～19:30

★第31回FSPオンライン概要★

期間：2022/8/25～2022/9/7

形式：海外オンライン研修

参加学生：27名

研修国：8か国（フィンランド、ケニア、
ベトナム、インドネシア、豪州、
ザンビア、モザンビーク、米国）

内容：・国際舞台で活躍する社会人の
講話聴講及び対話
・協定大学授業参加及び交流等



【成果報告会詳細】

会場：学生交流ステーション 111室

申込：上記申込QRコードまたはURLより要事前予約（20名まで）

※空席がある場合は当日参加も10名まで受付します

申込締切：10月5日（水）13:00

参加学生が研修でどのような学びがあり、どのような刺激を受けたのかについて
発表します！パンフレットや留学ハンドブックでは伝えきれない、実際の体験談を
聞いて、次回プログラムへの参加を検討しませんか!!!

【問い合わせ先】 学務部国際交流課 石倉，木下，谷越

E-mail: ambitious@oia.hokudai.ac.jp

Tel: 011-706-8040

全学教育科目 4 学期制科目における 自由設計科目の登録変更期間について (平成 28～令和4年度入学者対象)

以下のとおり、全学教育科目4学期制科目について令和4年度夏ターム開講科目の自由設計科目の登録変更期間を設けますので、希望する場合は、変更期間中に Web 履修登録システムより登録変更を行ってください。

なお、4 学期制科目の自由設計科目制度の対象は平成 28～令和4年度入学者のみです。4 学期制科目以外の全学教育科目は登録変更期間が別になっていますので、ご注意ください。

【登録変更期間】令和4年7月19日(火)8:30～21日(木)18:00

<登録変更についての留意事項>

■どの科目が変更できる？

→全学教育科目4学期制科目(夏ターム開講)の以下の6科目のみです。

- ・主題別科目(平成 28～令和 4 年度入学者対象)
【月 5】医学概論・医学統計学・医学史概論Ⅱ(夏ターム)：横田 勲
【火 1】応用物理が支える最新技術Ⅱ(量子の世界を見る)(夏ターム)：笹倉 弘理
【火 3】ノーベル賞の化学Ⅱ(夏ターム)：上野 貢生
【木 1】現代生物科学への誘いⅠ 夏(夏ターム)：小川 宏人

- ・総合科目(平成 29～令和 4 年度入学者対象)
【火5・6】グローバル基礎科目(リーダーシップとチームワーク)(夏ターム)：シュルター 智子
【金 5】ナノテクノロジーが拓く数理・バイオサイエンスの新潮流(夏ターム)：居城 邦治

■今学期履修した科目を、来学期以降に登録区分を変更することはできる？

→できません。登録区分の変更が可能なのは、その科目を履修している学期半ばの所定の期間のみです。

■「自由設計科目」から「卒業要件に算入する GPA 対象科目」に変更すると履修登録の上限単位数を上回るけれど問題ない？

→「自由設計科目」の登録区分を変更した結果、履修登録時に設定されていた上限単位数を上回っても構いません。

■「自由設計科目」に変更する単位数に制限はある？

→特に制限数はなく、何単位でも変更することができます(例えば、令和4年度入学の1年次学生は、履修登録時の「自由設計科目」数は2単位までですが、今回「自由設計科目」に変更する場合、2単位を超えて変更することができます)。ただし、登録区分変更後の「卒業要件に算入する予定の科目・GPA対象科目」の単位数が学科分属や進級・卒業の要件を満たしているか注意してください。

■区分変更を間違えて登録してしまったので、変更したい

→期間終了後の登録区分変更は一切受けられません。卒業要件に必要な科目について登録区分を誤らないよう、注意してください。

■自由設計科目に変更しないとどうなる？

→成績証明書において成績評価が記載され、GPA に反映されることとなります。

全学教育科目4学期制科目における 履修登録科目の履修取消について (平成 28～令和4年度入学者対象)

令和4年度第1学期に履修登録した全学教育科目のうち、4学期制科目（夏ターム）の履修取消期間は以下のとおりですので、希望者はWeb履修登録システムより履修取消を行ってください。

なお、この期間中に履修取消を行わなかった場合、履修登録した4学期制科目（夏ターム）の履修取消はできませんので、希望者は忘れずに手続き願います。

履修取消期間・・・7/11(月)8:30～7/13(水)18:00

【留意事項】

- 取消した科目の代わりに新たな科目を追加登録することはできません。
- 4学期制科目(夏ターム)以外の科目の履修取消期間はすでに終了しました。
- 履修取消期間後の訂正・取消等はできませんので、十分確認のうえ手続き願います。

※7/14(木)以降に、取消した科目が自分の時間割から消えているか、各自Web履修登録システムで必ず確認してください。

＜履修取消対象科目一覧＞

・主題別科目（平成28～令和4年度入学者対象）

- 【月5】医学概論・医学統計学・医学史概論Ⅱ（夏ターム）：横田 勲
- 【火1】応用物理が支える最新技術Ⅱ（量子の世界を見る）（夏ターム）：笹倉 弘理
- 【火3】ノーベル賞の化学Ⅱ（夏ターム）：上野 貢生
- 【木1】現代生物科学への誘いⅠ 夏（夏ターム）：小川 宏人

・総合科目（平成29～令和4年度入学者対象）

- 【火5・6】グローバル基礎科目（リーダーシップとチームワーク）（夏ターム）：シュルーター 智子
- 【金5】ナノテクノロジーが拓く数理・バイオサイエンスの新潮流（夏ターム）：居城 邦治

【平成31年度以前入学者（札幌キャンパス）】 英語単位「優秀認定」の申請について

申請を希望する有資格者は、自身の入学した年度に対応した申請要領を熟読のうえ、申請期間内に申請をしてください。

《申請期間》

7月19日(火)～26日(火) 18:15まで【期限厳守】
※土・日・祝日を除く

《申請書類・申請方法》

申請書類	・ 申請書（高等教育推進機構⑧番窓口で配付） ・ 学生証 ・ 合格証明書や得点証明書の原本 ※受験した検定試験により異なります。
申請方法	高等教育推進機構⑧番窓口へ提出

【平成27～31年度入学者用】

令和4年度 英語単位「優秀認定」(第1学期) 申請要領

本申請は、「大学以外の教育施設等における学修のうち文部科学大臣が定める学修を全学教育科目の授業科目の履修とみなし単位を与える場合の取り扱い要項」に則り、次のとおり実施する。

1. 制度の概要

下記の「4. 申請の基準」を満たす者が、本制度における所定の届出を行った場合、「3. 申請・認定対象科目及び認定評価」について、外国語教育センター英語教育系カリキュラム委員会が審査の上で「優秀認定」の「A」あるいは「A+」の評価のいずれかとして評価し、履修したものとみなし、単位を認定する制度である。

2. 出願資格

平成27～31年度入学者とする。

※現在、休学している学生は除く。

※英語を選択していない留学生は除く。

※平成26年度以前入学者については、「平成26年度以前入学者用 令和4年度 英語単位「優秀認定」(第1学期) 申請要領」を確認すること。また、令和2年度以降の入学者については、「令和2年度以降入学者用 令和4年度 英語単位「優秀認定」申請要領」を確認すること。

3. 申請・認定対象科目及び認定評価

申請科目	学修簿・成績証明書への表示	評価	単位数
英語演習	英語演習（優秀認定）	A または A+	2

4. 申請の基準

検定試験		A 認定基準（級／得点）	A+認定基準（級／得点）
実用英語技能検定（英検）		準1級合格	1級合格
TOEFL	ITP	530点以上600点未満	600点以上
	iBT	71点以上100点未満	100点以上
TOEIC（IPを含む）		680点以上880点未満	880点以上
IELTS		6.0以上7.0未満	7.0以上

※認定基準(級／得点)の取得時期については限定しないので、大学入学以前に取得したものでも構わない。

※TOEFL ITP テスト デジタル版は、認定の対象外とする。

5. 申請書の配付・申請期間

令和4年7月19日（火）～7月26日（火）（土・日を除く）18：15まで【期限厳守】

※期限を過ぎた場合は、申請を受け付けることが出来ないので注意すること。

※申請書はその場で記入するため、必要書類を持参すること。

6. 申請書類・申請方法

申請書類	・ 申請書（高等教育推進機構⑧番窓口で配付） ・ 学生証 ・ 次のいずれかの書類 - 英検の合格証明書の原本 - TOEFL 又は TOEIC の得点証明書（スコアカード）の原本 - IELTS の成績証明書の原本
申請方法	高等教育推進機構⑧番窓口に提出

※合格証明書、得点証明書（スコアカード）及び成績証明書のコピーによる提出は認めない。

必ず原本の証明書を提出すること。

※学生証、合格証明書、得点証明書（スコアカード）及び成績証明書の原本は、窓口でコピーの上返却する。

7. 結果の発表

令和4年8月25日（木） ※掲示及びELMSのお知らせにより発表する。

8. 履修したものとみなす学期（成績評価学期）

令和4年度第1学期に履修したものとする。

9. 履修したものとみなされた科目（認定された科目）におけるGPA等の取り扱いについて

学期GPAの計算には算入しないが、通算GPAの計算には算入する。

10. その他

- ・ 既に修得した英語演習及び現在履修中の英語演習を本申請のものと振り替えることはできない。従って、現在履修中の英語演習を履修中止した場合は、「不合格」の評価となる。
- ・ 本申請の機会は各科目につき在学中1回のみであり、過去の申請により「英語演習（2単位）」が既に「優秀認定」されている場合は、申請できない。

【問い合わせ先】

学務部教育推進課全学教育・総合教育担当
高等教育推進機構⑧番窓口

E-mail：zengaku3@academic.hokudai.ac.jp

全学教育科目における 自由設計科目の登録変更期間について

令和4年度第1学期に履修登録した全学教育科目の自由設計科目の登録変更期間は以下のとおりですので、希望者は期間中に登録区分の変更を行ってください。
(登録区分の変更は「Web履修登録システム」上から行います。)

【登録変更期間】

令和4年6月20日(月) 8:30～6月22日(水) 18:00まで

※4学期制科目の自由設計科目の登録変更期間は別に設定されています。

- ・春ターム：5月23日(月)～25日(水) ※期間終了済み
- ・夏ターム：7月19日(火)～21日(木)

【登録区分の変更に関する留意事項】

■どの科目が変更できるか？

→学生便覧に記載されている実行教育課程表で「選」又は「選必」となっている科目（選択必修の外国語科目を除く）が変更対象となります。詳しくは、学生便覧を参照してください。

■抽選科目の区分変更は可能か？

→「一般教育演習（フレッシュマンセミナー）」や「外国語演習」のように、抽選で履修を許可された科目も登録区分の変更は可能です。ただし、集中講義は自由設計科目に登録変更することができません。

■今学期履修した科目を、来学期以降に登録区分を変更することはできるか？

→できません。登録区分の変更が可能なのは、その科目を履修している学期半ばの所定の期間のみです。

■「自由設計科目」から「卒業要件に算入するGPA対象科目」に変更すると履修登録の上限単位数を上回るが問題ないか？

→「自由設計科目」の登録区分を変更した結果、履修登録時に設定されていた上限単位数を上回っても構いません。

■「自由設計科目」に変更する単位数に制限はあるか？

→特に制限はなく、何単位でも変更することができます（例えば、令和4年度入学の1年次学生は、履修登録時の「自由設計科目」数は2単位までですが、今回「自由設計科目」に変更する場合、2単位を超えて変更することができます）。ただし、登録変更後の「卒業要件に算入する予定の科目・GPA対象科目」の単位数が、学科分属や進級・卒業の要件を満たしているか注意してください。

■区分変更を間違えて登録してしまったので、変更したい。

→期間内であれば何度でもログインして変更が可能です。ただし、期間終了後の登録変更は一切受けられません。卒業要件に必要な科目について登録区分を誤らないよう、注意してください。

■自由設計科目に変更しないとどうなるか？

→成績証明書において成績評価が記載され、GPAに反映されることとなります。

■教職や国際交流科目の設定は？

→登録区分を変更することはできません。

全学教育科目における 履修登録科目の履修取消について

令和4年度第1学期に履修登録した全学教育科目の履修取消期間は以下のとおりですので、希望者は期間中に Web 履修登録システムより履修取消を行ってください。

この期間中に履修取消を行わなかった場合、履修登録した科目の履修取消はできませんので、希望者は忘れずに手続き願います。

履修取消期間・・6/13(月)8:30～6/15(水)18:00

【留意事項】

○取消した科目の代わりに新たな科目を追加登録することはできません。

○次の科目は取消しできません。

英語Ⅰ・Ⅱ / 英語以外の外国語Ⅰ・Ⅱ / 左記以外の必修科目

○履修取消期間後の訂正・取消等はできませんので、十分確認のうえ手続き願います。

○取消可能な科目の中で、物理学Ⅰ，化学Ⅰ，生物学Ⅰについては、これまで評価が「不合格」となったことがなく、今回の取消期間で取消した場合、令和4年度第2学期に開講される再履修クラスにおける履修ができないので、注意してください。

※6/16(木)以降に、取消した科目が自分の時間割から消えているか、各自 Web 履修登録システムで必ず確認してください。

令和4年度 外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）（第1学期）

申請要領

本授業科目は、学生の海外語学研修の機会を拡大することで、外国語コミュニケーション能力を高め、異文化理解能力を養い、国際的に活躍できる人材を育成することを目的とし、外国語圏の教育機関において、2週間以上の短期語学研修を授業内容として、次のとおり実施します。

なお、令和4年第1学期については、オンサイト（現地対面型）とオンライン（ライブ配信授業）のプログラムを実施します。

1. 申請資格

次の（1）～（3）全てに該当する者。

（1）① 英語演習についてはすべての学部学生

② 「スペイン語演習」については2年次以上の学部学生

（2）申請する外国語の外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）の単位を修得（見込）していない者

（3）次に掲げる外国語教育機関のいずれかにおいて、2週間以上の短期語学研修を受講見込みの者

○ オンサイト（現地対面型）のプログラム

（1）【英語演習】アメリカ：ポートランド州立大学

① Intensive English Communication (ICP)

② English Through Sustainability & Service-Learning Program (ETSSL)

（2）【英語演習】カナダ：ブリティッシュ・コロンビア大学

・ Global Citizenship through English On-Campus (GCE)

（3）【英語演習】ニュージーランド：オークランド大学

・ General English (GE)

（4）【スペイン語演習】スペイン：アルカラ大学アルカリングア

・ 2022年夏季スペイン語学研修

○ オンライン（ライブ配信授業）のプログラム

【英語演習】アメリカ：ポートランド州立大学

① Discover Portland! Remote Program

② Remote Intensive English Communication Program (Remote ICP)

③ Remote English Through Sustainability Program (Remote ETS)

④ Field Study & America Plus Remote Program (Field Study Remote)

2. 履修申請

(1) 履修申請受付期間

令和4年5月16日(月) 9:00～6月17日(金) 17:00まで

※履修申請受付期間を過ぎた場合は、申請を受け付けることはできません。

(2) 申請に必要な書類

■令和4年度外国語演習(講義題目:海外短期語学研修)(第1学期)履修申請書

(3) 提出方法

以下のメールアドレスにメール添付にて提出

提出先:国際交流課派遣担当(jryugaku@oia.hokudai.ac.jp)

(4) 留意事項

- ①履修申請書は、5月16日(月)より「北大生のための留学ガイドHP」内「海外短期語学研修(サマープログラム)募集情報」ページ(<https://bit.ly/3EpuAM8>)よりダウンロードが可能です。

また、各演習のプログラム概要・研修内容についても同ページ内に掲載しておりますので、最新情報を必ず確認するようにしてください。新型コロナウイルス感染症の状況により、オンサイト(現地対面型)のプログラムについては、本学もしくは研修先の外国語教育機関から実施中止の判断がされる場合がありますので、ご了承ください。



- ②全てのプログラムにおいて、「履修申請」及び「サマープログラムの申し込み」の両方の手続きが必要です。受付期間に「履修申請」を行わなかった場合は、単位を認定することができなくなり、「サマープログラム」に申し込みをしていない場合は、参加自体できず、外国語演習としての履修もできません。
- ③他の科目の試験や授業と日程が重なる場合には、申請することはできません。
- ④履修申請を取り消す場合は、高等教育推進機構8番窓口にて「履修取消届」を提出してください。

3. 単位認定申請(研修終了後忘れずに提出すること!)

(1) 単位認定申請期限

令和4年10月21日(金) 18:15まで

※期限を過ぎた場合は、申請を受け付けることはできません。

(2) 申請に必要な書類

■学生証

■修了証(指定外国語教育機関が発行したものに限り)

■成績証明書(指定外国語教育機関が発行したものに限り)

※修了証・成績証明書の原本がPDFの場合、A4サイズ用紙に印刷して窓口へ提出してください。

(3) 提出先

高等教育推進機構 学務部教育推進課 全学教育・総合教育担当⑧番窓口

4. 成績評価方法

上記の「1. 申請資格」を満たす者が、「2. 履修申請」及び「3. 単位認定申請」を行った場合、授業担当教員が成績証明書（指定外国語教育機関が発行したものに限り）、試験等により判定します。

5. 演習のレベル

研修先における学修内容により、授業担当教員が演習のレベル※を判断します。

※英語演習（中級，上級）

※初習外国語演習（C1，C2，C3，C4）

6. 結果の発表

(1) 発表時期

令和5年2月下旬（令和4年度第2学期 全学教育科目成績公開日と同日）

(2) 発表方法

単位認定された場合は、Web履修登録システム（オンライン）に成績評価が掲載されるので、各自で確認してください。（Web履修登録システムにより成績照会をすることができる期間については、別途掲示にて周知するので確認してください。）

7. GPA等の取り扱いについて

(1) GPAについて

各学年次とも令和4年度第1学期の学期GPAの計算には算入しませんが、通算GPAの計算には算入します。

(2) 自由設計科目について

平成27年度以降入学者は、本申請で認められた外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）を自由設計科目に設定することはできません。

8. その他

本科目の履修者は、「北海道大学海外短期語学研修助成金」に申請できます。申請方法・提出書類等詳細については、「北大生のための留学ガイド」HPを参照してください。

【問い合わせ先（事務担当）】

学務部国際交流課派遣担当窓口

（学生交流ステーション1階 109室）

Mail : jryugaku@oia.hokudai.ac.jp

TEL : 011-706-8054

2022年度 北海道大学 全学インターンシップ（国内） 履修説明会 @Zoom（Live配信）

主催：高等教育推進機構高等教育研究部/キャリアセンター

全学インターンシップ参加希望・検討中の方は**参加必須**！

全学教育科目インターンシップの履修を希望する学生は、**必ず参加**すること

【日時】

- ・ 5月13日（金） 18:15～19:45
- ・ 5月24日（火） 16:30～18:00

※同一の内容で実施します。
ご都合の良い日程でご参加ください。

上記日程で参加できない学生はアーカイブ配信を視聴すること。
ELMS内の一般グループ名:「ax00137 2022年度インターンシップA及びB（国内2022）履修説明」
のMoodle上で公開します。
全学インターンシップ参加希望者（検討者）はグループに入ってください。

【参加方法】

就職支援システムから予約ください。

ガイダンス一覧より、希望の日時の履修説明会をご予約ください。
ご予約いただいた方に、当日使用するZoomのURLをお送りいたします。
届かない場合は、キャリアセンターインターンシップ担当までご連絡ください。



就職支援システム：<https://cc.academic.hokudai.ac.jp/ssys/>

上記QRコードからでも
入ることが可能です

【対象者】

学年不問。すべての学部学生。対象外の大学院を除く大学院生。

（学部1.2年生限定の特別プログラムについても説明します）

※大学院の一部の学生は対象外（各大学院で実施するインターンシップ説明会等に参加のこと）
対象とならない学生は、国際広報メディア・観光学院、公共政策学教育部、工学院、情報科学院、CEED対象の総合化学院の学生

※北大に在籍する正規学生が対象

※大学院生への単位付与はありません（インターンシップへの参加は可能です）

【注意事項】

【問い合わせ】

・全般について

キャリアセンターインターンシップ担当 TEL 011-706-2140
career-internship@academic.hokudai.ac.jp

・全学インターンシップ単位認定について
高等教育推進機構 教授 亀野淳
internship@high.hokudai.ac.jp

学部1・2年生限定 全学インターンシップ 特別プログラム実施

経済同友会と連携した学部1・2年生限定特別インターンシップです。
今年度は5日間～10日間（実働）で実施します！

※新型コロナウイルスの影響で変更する可能性があります。

インターンシップ先（対象）：

（注）変更の可能性あり

住友林業（2年生・文理） 武田薬品工業（理系） 三菱ケミカル（文理）
東日本旅客鉄道（2年生・理系）、アスクル（文理）
イオン（2年生・文理） 双日（文理） 損害保険ジャパン（文理）
第一生命保険（文理） 三井住友銀行（文理） 三井不動産（2年生・文理）

詳細や対象学部についてはプログラム概要を確認すること。（6月3日公開予定）

興味のある方は…

「全学インターンシップ履修説明会」に参加後、
特別プログラム所定の手続によって申込み

全学インターンシップ履修説明会 参加方法

キャリアセンターの就職支援システムより予約を受け付けます。
ログイン後、ガイダンス一覧より申込ください。

日時：5/13（金）18:15～19:45

5/24（火）16:30～18:00

※同一内容で実施。ご都合の良い日時で参加ください。



上記QRコードからでも
入ることが可能です

就職支援システム：<https://cc.academic.hokudai.ac.jp/ssys/>

- 対象：** 学部1・2年生（企業によって学年・専門の指定あり）
実施期間： 8月～9月の間の5日間～10日間（実働）
実施場所： 関東・中国・四国 オンラインでの実施もあり
費用負担： 往復航空券費用、期間中の宿泊費用は原則受入側企業が負担（社員寮含む）
申込方法： 全学インターンシップ履修説明会に参加の上、所定の手続にて申込
（説明会参加後、レポート提出、面接などで学内選考を行います。）

主催：高等教育推進機構高等教育研究部・キャリアセンター

問合せ：キャリアセンター（太田） 011-706-2140 career-internship@academic.hokudai.ac.jp

令和3年度 外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）（第2学期） 申請要領

本授業科目は、学生の海外語学研修の機会を拡大することで、外国語コミュニケーション能力を高め、異文化理解能力を養い、国際的に活躍できる人材を育成することを目的とし、外国語圏の教育機関において、2週間以上の短期語学研修を授業内容として、次のとおり実施します。

なお、令和3年第2学期については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、オンライン（ライブ配信授業）での実施とします。

1. 申請資格

次の（１）～（３）全てに該当する者。

- （１）卒業年次を除くすべての学部学生
- （２）申請する外国語の外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）の単位を修得（見込）していない者
- （３）次に掲げる外国語教育機関のいずれかにおいて、2週間以上の短期語学研修をオンラインで受講見込みの者

【英語演習】

・アメリカ：ポートランド州立大学

（１）Field Study Remote Spring '22

（２）Intensive English Communication Remote Program

（３）English Through Sustainability Remote Program

【中国語演習】

・中国：北京大学

中国語オンライン春4週間語学研修

【韓国語演習】

・韓国：ソウル大学校

韓国語オンライン3週間集中課程

2. 履修申請

- （１）履修申請受付期間

令和3年12月3日（金）～24日（金）17:00まで

※履修申請受付期間を過ぎた場合は、申請を受け付けることはできません。

- （２）申請に必要な書類

■履修申請書

- （３）提出方法

国際交流課派遣担当メールアドレス（jryugaku@oia.hokudai.ac.jp）宛てにメール添付にて提出してください。

(4) 留意事項

- 履修申請書は、12月3日（金）より「北大生のための留学ガイドHP」内「海外短期語学研修（サマー／スプリングプログラム）募集情報」ページ（<https://bit.ly/2Qxxha7>）よりダウンロードが可能です。



募 集 情 報
ペ ー ジ

また、各演習のプログラム概要・研修内容についても同ページ内にて確認できます。

- 全てのプログラムにおいて、「履修申請」及び「スプリングプログラムの申し込み」の両方の手続きが必要です。受付期間に「履修申請」を行わなかった場合は、単位を認定することができなくなり、「スプリングプログラム」に申し込みをしていない場合は、参加自体できず、外国語演習としての履修もできません。
- 他の科目の試験や授業と日程が重なる場合には、申請することはできません。
- 履修申請を取り消す場合は、高等教育推進機構⑧番窓口にて「履修取消届」を速やかに提出してください。

3. 単位認定申請（研修終了後忘れずに提出すること！）

(1) 単位認定申請期限

令和4年4月22日（金）18:15 まで

※期限を過ぎた場合は、申請を受け付けることはできません。

(2) 申請書類の提出場所

高等教育推進機構 学務部教育推進課 全学教育・総合教育担当⑧番窓口

(3) 申請に必要な書類

■学生証

■修了証（指定外国語教育機関が発行したものに限る）

■成績証明書（指定外国語教育機関が発行したものに限る）

※修了証・成績証明書の原本がPDFの場合、A4サイズの用紙に印刷して窓口へ提出してください。

4. 成績評価方法

上記の「1. 申請資格」を満たす者が、「2. 履修申請」及び「3. 単位認定申請」を行った場合、授業担当教員が成績証明書（指定外国語教育機関が発行したものに限る）、試験等により判定します。

5. 演習のレベル

研修先における学修内容により、授業担当教員が演習のレベル^{*}を判断します。

※英語演習（中級，上級）

※初習外国語演習（C1，C2，C3，C4）

6. 結果の発表

(1) 発表時期

令和4年8月下旬（令和4年度第1学期 全学教育科目成績公開日と同日）

(2) 発表方法

単位認定された場合は、Web履修登録システム（オンライン）に成績評価が掲載されるので、各自で確認してください。（Web履修登録システムにより成績照会をすることができる期間については、別途掲示にて周知するので確認してください。）

7. GPA等の取り扱いについて

【GPAについて】

各学年次とも令和3年度第2学期の学期GPAの計算には算入しませんが、通算GPAの計算には算入します。

【自由設計科目について】

平成27年度以降入学者は、本申請で認められた外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）を自由設計科目に設定することはできません。

8. その他

本科目の履修者は、「北海道大学海外短期語学研修助成金」に申請できます。申請方法・提出書類等詳細については、「北大生のための留学ガイド」HPを参照してください。

【問い合わせ先（事務担当）】

学務部国際交流課派遣担当窓口

（学生交流ステーション1階 109室）

TEL：011-706-8054

【平成31年度以前入学者の方へ】

英語単位「優秀認定」の申請について

平成31年度以前に入学した学生は、英語演習（2単位）についての申請が可能です。申請を希望する有資格者は、自身の入学した年度に対応した申請要領を熟読の上、申請期間内に申請してください。

《申請書配布及び申請期間》

令和4年1月4日（火）～13日（木）18:15まで
（土・日・祝日を除く）【期限厳守】

《申請場所》

教育推進課全学教育・総合教育担当⑧・⑨番窓口

※申請書の事前配布は行いません。

※過去に本申請により英語演習（2単位）が既に「優秀認定」されている場合は、申請できません。

※令和2年度以降の入学者は申請できません。

【平成27～31年度入学者用】

令和3年度 英語単位「優秀認定」(第2学期) 申請要領

本申請は、「大学以外の教育施設等における学修のうち文部科学大臣が定める学修を全学教育科目の授業科目の履修とみなし単位を与える場合の取り扱い要項」に則り、次のとおり実施する。

1. 制度の概要

下記の「4. 申請の基準」を満たす者が、本制度における所定の届出を行った場合、「3. 申請・認定対象科目及び認定評価」について、外国語教育センター英語教育系カリキュラム委員会が審査の上で「優秀認定」の「A」あるいは「A+」の評価のいずれかとして評価し、履修したものとみなし、単位を認定する制度である。

2. 出願資格

平成27～31年度入学者とする。

※英語を選択していない留学生は除く。

※平成26年度以前入学者については、「平成26年度以前入学者用 令和3年度 英語単位「優秀認定」(第2学期) 申請要領」を確認すること。

3. 申請・認定対象科目及び認定評価

申請科目	対象学生	学修簿・成績証明書への表示	評価	単位数
英語演習	全学生	英語演習(優秀認定)	A または A+	2

※申請する科目の単位数と以下の科目で履修、修得した単位数とを合わせて 20 単位を超えないものとする。(1年次学生のみ)

☐ 国立大学教養教育コンソーシアム北海道 単位互換科目

☐ 既修得単位認定科目

4. 申請の基準

検定試験		A 認定基準(級/得点)	A+ 認定基準(級/得点)
実用英語技能検定(英検)		準1級合格	1級合格
TOEFL	ITP	530点以上600点未満	600点以上
	iBT	71点以上100点未満	100点以上
TOEIC(IPを含む)		680点以上880点未満	880点以上
IELTS		6.0以上7.0未満	7.0以上

※認定基準(級/得点)の取得時期については限定しないので、大学入学以前に取得したもので構わない。

※TOEFL ITP テスト デジタル版は、認定の対象外とする。

5. 申請書の配付・受付期間

令和4年1月4日（火）～13日（木）（土・日・祝日を除く）18：15 まで【期限厳守】

※期限を過ぎた場合は、申請を受け付けることが出来ないので注意すること。

※申請書はその場で記入するため、必要書類を持参すること。

6. 申請書の配付・申込み場所

高等教育推進機構内 学務部教育推進課全学教育・総合教育担当⑧・⑨番窓口

7. 申請に必要な書類

1) 申請書（全学教育・総合教育担当⑧・⑨番窓口で配付したもの）

2) 「4. 申請の基準」の英検の合格証明書の原本、TOEFL 又は TOEIC の得点証明書（スコアカード）の原本又は IELTS の成績証明書の原本

※合格証明書、得点証明書（スコアカード）及び成績証明書のコピーによる提出は認めない。

必ず原本の証明書が必要となる。

※合格証明書、得点証明書(スコアカード)及び成績証明書の原本は、窓口でコピーの上返却する。

※学生証を提示すること。

8. 結果の発表

令和4年2月17日（木） ※掲示及び Web により発表する

9. 履修したものとみなす学期（成績評価学期）

令和3年度第2学期に履修したものとする。

10. 履修したものとみなされた科目（認定された科目）におけるGPA等の取り扱いについて

- ・学期GPAの計算には算入しないが、通算GPAの計算には算入する。
- ・2年次進級要件及び移行点に算入する。

11. その他

- ・既に修得した英語演習及び現在履修中の英語演習を本申請のものと振り替えることはできない。
従って、現在履修中の英語演習を履修中止した場合は、「不合格」の評価となる。
- ・本申請の機会は各科目につき在学中1回のみであり、過去の申請により「英語演習（2単位）」が既に「優秀認定」されている場合は、申請できない。

【照会先（事務担当）】

学務部教育推進課全学教育・総合教育担当
高等教育推進機構⑧・⑨番窓口